T007

取扱説明書

READ THIS MANUAL TO MASTER
THE CELLULAR PHONE

www.au.kddi.com

ごあいさつ

このたびは、T007をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『取扱説明書』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
『取扱説明書』を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

『取扱説明書』(本書)では、主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、auホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。

取扱説明書ダウンロード

『取扱説明書』(本書)と『取扱説明書詳細版』のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。
パソコンから:**http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html**

オンラインマニュアル

auホームページでは、『取扱説明書詳細版』を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。

- T007からは:待受画面で E→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル](通信料無料)
- パソコンからは:**http://www.au.kddi.com/manual/index.html**

■For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual 英語版・中国語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページからダウンロードできます(発売後約1ヶ月後から)。

Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of this manual.
簡易英語版/中国語版は、本書巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

T007をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

- T007からは:待受画面で E→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル]→[故障診断Q&A]
- パソコンからは:**http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html**

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- T007は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しておりますEZwebの各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、同梱の「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

目次

はじめに

ご利用の準備

基本操作

電話をかける･受ける

アドレス帳／プロフィール

メール

EZweb／PCサイトビューアー

auのネットワークサービス

Wi-Fi WIN

カメラ

LISMO

テレビ

データフォルダ／microSDメモリカード

便利な機能

機能設定

安全上のご注意／防水のご注意

付録／索引

簡易英語･簡易中国語

T007でできること

▶P.36

電話をかける・受ける

着信履歴や発信履歴、アドレス帳の電話番号を利用して電話をかけることもできます。

▶P.43

連絡先をアドレス帳で管理する

最大1,000件の連絡先を登録できます。1件のアドレス帳には、複数の電話番号やEメールアドレスなどを登録できます。

▶P.50

メールを送る・受け取る

EメールやCメールを送受信できます。デコレーションメールや、デコレーションアニメといった、カラフルで楽しいメールも送受信できます。

▶P.62、▶P.74

インターネットを見る

EZwebでは、簡単にインターネットを楽しめます。PCサイトビューアーでは、パソコン向けのWEBサイトを快適に見ることができます。

▶P.85

写真を撮る

最大12M(4,000×3,000ドット)の静止画(フォト)を撮影できます。最大640×480ドットの動画(ムービー)も撮影できます。

▶P.91

音楽・ビデオ・本を楽しむ

着うたフル®や音楽CDなどの楽曲を聴くことができます。ビデオや電子書籍を再生して楽しむこともできます。

▶P.96

テレビを見る

テレビ（ワンセグ）を見ることができます。番組を録画することもできます。

▶P.72

ゲームで遊ぶ

本格的な3Dゲームから、お手軽なゲームまで、いろいろなジャンルのEZアプリのゲームをダウンロードして遊べます。

▶P.68

ニュースをチェックする

テレビの速報テロップと同じタイミングで、速報ニュースをチェックできます。

コミュニケーションを楽しむ

「つながるメニュー」で家族や友達とのコミュニケーションがもっと楽しくなります。電話やメールの利用頻度順にランキングする「なかよしランキング」、アドレス帳の誕生日を当日にお知らせする「バースデーお知らせ」、後で読みたい受信メールを簡単に呼び出せる「あとで読メール」、すばやくメールを作成できる「即打ちメール」といった機能を利用できます。
詳しくは「T007取扱説明書詳細版」※をご参照ください。

お役立ち機能

連写したフォトの中から自動的にベストショットを選ぶ「おまかせセレクト」、ラジオや動画配信を楽しむ「LISMO WAVE」、名刺を読み取って管理できる「名刺リーダー」、LISMOの音楽やEZ助手席ナビの案内をFMラジオのスピーカーで聞く「FMトランスミッター」といった機能を利用できます。
詳しくは「T007取扱説明書詳細版」※をご参照ください。

他にも便利な機能がいっぱい！

※本書では、主な機能の主な操作のみ説明しています。より詳しい説明については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

こんなときは…

電話機能

調べる

メール機能

機能を使う

機能設定の変更

もしものときに

箱の中身を確認!

保証書

電池パック

本体

すべてそろっているか確認してね!

- ●取扱説明書（本書）
- ●ご使用上の注意
- ●グローバルパスポートご利用ガイド
- ●001国際電話サービス（au国際電話サービス）ご利用ガイド
- ●じぶん銀行ランチャー操作ガイド

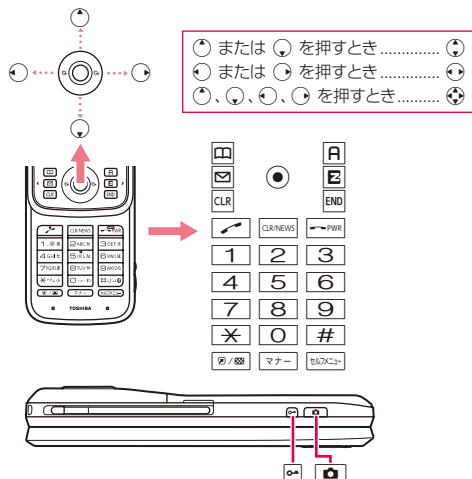
以下のものは同梱されていません。

- ●microSDメモリカード
- ●ACアダプタ
- ●イヤホン変換アダプタ
- ●イヤホン
- ●卓上ホルダ
- ●USBケーブル

- 指定の充電用機器（別売）をお買い求めください。
- 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

本書について

◎ 本書では、キーや画面、アイコンは本体カラー「ライムグリーン」のお買い上げ時の表示を例に説明しておりますが、実際のキーや画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。

◎ 本書では、キーの図を次のように簡略化しています。

◎ 本書では、区別する必要がない場合は、CLR/NEWSとCLRをCLR/NEWS、PWRとENDをPWRで表記しています。CLR/NEWSとCLR、PWRとENDは、ほとんどの操作で、同じ機能を持ったキーとして使用できます。

◎ 本書では、画面最下行に表示された内容を●／□／Aを押して実行する場合、●（発信）のようにカッコ内に内容を表記します。ただし、●（OK）／●（選択）／●（設定）／●（決定）／●（確定）の場合は省略して●のみ表記しています。

◎ 本書では、メニューやサブメニューの項目などで選ぶ操作を次のように記載している場合があります。

「フォトサイズ」を選んで●を押し、続けて「1M」を選んで●を押す操作を表しています。

◎ 本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合があります。

◎ 各機能のお買い上げ時の設定については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

◎ 本書では「microSD™メモリカード（市販品）」および「microSDHC™メモリカード（市販品）」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

◎ T007は、着うたフルプラス®に対応しています。本書では、区別する必要がない場合は、「着うたフル®」と「着うたフルプラス®」を総称して「着うたフル®」と表記します。

充電についてのご注意

電池パックを長持ちさせるには?

充電したばかりなのに、電池切れで困ったことはありませんか?電池パックには寿命があります。充電のしかたによっては、電池パックが劣化して、電池が切れやすくなることがあります。正しい充電方法で、電池パックを長持ちさせましょう。

※電池パックの性能を十分に発揮できる目安はおよそ1年です。
電池が切れやすくなったら、指定の新しい電池パックをお買い求めください。

充電は「残量1」になってから

▭(要充電)になってから充電しましょう。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。

POINT 1

日なたに置かない・落とさない

電池パックは、強い衝撃や暑さが苦手です。au電話本体や電池パックを落とさないようにご注意ください。長時間置いておく場合は、できるだけ涼しい場所に置きましょう。

POINT 2

充電用機器にも気をつけよう

充電用機器(別売)は、au指定のものを使用してください。指定外の充電用機器で充電すると、本体が壊れたり、電池パックが劣化することがあります。

POINT 3

※卓上ホルダ(別売)のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

JUST FIT〜♪

防水ケータイの取扱上のご注意

T007は、IPX5/7（旧JIS保護等級5/7相当）の防水性能を持っていますが、ご利用方法によっては、水濡れなどが故障の原因となる場合があります。

- **常温の水道水以外は、かけたり浸けたりしないでください。**
- **カバー類はしっかりと閉じ、電池フタは確実に取り付けてご利用ください。**

※万一、水以外（海水・アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐにやや弱めの水流の常温水道水で洗い流してください。

よく読んで確認してネ！

キッチン

- **アルコール・石けん・洗剤など**常温の水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- **熱湯**をかけたり浸けたりしないでください。耐熱設計ではありません。

砂・泥

- **砂・泥**などにご注意ください。**受話口・送話口・スピーカー・スライド部など**から入り故障の原因となります。

温泉・お風呂（シャワー）

- **温泉水や入浴剤の入ったお風呂など**には浸けないでください。
- **長時間の持ち込み**はおやめください。

海・プール

- **海水やプールの水**をかけたり浸けたりしないでください。
- **海やプールの中**での使用はおやめください。

マナーを守ろう

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

●こんな場所では、使用禁止!

- 自動車や原動機付自転車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。

●周りの人への配慮も大切!

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

●使う場所や声の大きさに気をつけて!

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

知っててよかった!

オンラインマニュアル

オンラインマニュアルに接続すると、あなたの知らないau電話の操作方法を簡単に探すことができます。
EZweb版 auオンラインマニュアルは、通信料無料でご利用いただけます。

au one トップから接続する

待受画面で[E]を押し、「auお客さまサポート」を選び◉を押します。
「オンラインマニュアル」を選び◉を押します。

QRコードを読み取って接続する

待受画面で[A]を押し、✣で
「バーコードリーダー&メーカー」を選び◉を押します。
「バーコード読込み」を選び◉を押します。

左のバーコード(QRコード)にカメラをかざすと、読取結果が表示されます。

URLを選び◉を押し、
「URLへジャンプ」を選び◉を押して、
◉を押します。

M機能から接続する

待受画面で◉ [#] [3] を押し、
「はい」を選び◉を押します。

着信拒否

着信したくない相手からの電話番号を着信拒否に登録すると、着信を自動的にシャットアウトできます。
特定の電話番号からの着信や、電話番号を通知しない着信、公衆電話からの着信など、着信を拒否する条件を細かく設定できます。

待受画面で◉ [4] [3] を押し、「音声着信」／「テレビ電話着信」を選び◉を押します。
ロックNo.を入力して◉を押します。
着信を拒否したい相手先の種類を選び◉を押し、
相手の電話番号や「拒否メッセージ1」「OFF」などの内容を設定します。

災害用伝言板サービス

大規模な災害が発生したときに、EZweb上に開設された
災害用伝言板に、自分の安否情報を登録できます。

災害用伝言板

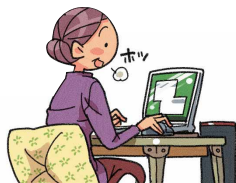
伝言板トップ

～サービス提供中～
安否情報の登録・確認が
できます。

登録(登録可能地域は下記
のご利用地域情報を参照
ください)
確認
削除
安否お知らせメール設定

サービス概要
ご利用地域情報
お問合せ
災害対策への取り組み
災害関連情報

English

登録された安否情報は、EZwebや
インターネットで全国から閲覧できます。
また、あらかじめ指定したEメールアドレスに、
安否情報を送信することもできます。

詳しくは、auホームページの「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

料金照会

EZwebに接続して、
今月の概算通話料金や
利用内訳が簡単に照会できます。

待受画面で◉ 1 1 を押し、
「はい」を選び◉を押します。
EZwebに接続され、
「確認する」メニューが表示されます。
「通話料･通信料照会」を選んで
◉を押します。

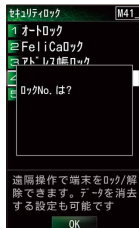
なるほど!au
みんなでつくる、auQ&Aサイト

auユーザー同士で、気軽に「Q&A」の
やりとりができる便利なauオリジナルサイトです。

遠隔ロック

T007を紛失した場合に、事前に登録した電話からT007に電話をかけ、設定した回数着信すると、
遠隔操作で他人が使えないようにオートロックとFeliCaロック、アドレス帳ロックをかけることができます。

1 設定画面から遠隔ロックの設定を選びます。

待受画面で◉ 4 1 4 を押し、ロックNo.を入力して◉を押します。

2 遠隔操作をする電話番号を登録します。

「有効番号リスト」を選び◉を押し、「新規登録」を選び◉を押します。

「直接入力」を選び◉を押し、電話番号を入力し◉を押します。

Ⓐ(完了)を押して、電話番号を登録します。

3 ロック操作の条件（時間／回数）を設定します。

「指定時間」
最初の着信から設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分で設定

「着信回数」
遠隔ロックが起動するまでの着信回数を3～10回で設定

Ⓐ(保存)を押して終了。

お知らせ

- お買い上げ時には、ロックNo.は「1234」に設定されています。
- 登録した電話からT007に遠隔ロックをかけるときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
- T007の電源が入っていない場合には、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にT007があると、遠隔ロックを起動できない場合があります。

au電話をなくしてしまったら…

慌てない、
慌てない…

登録した電話（電話番号）からなくしたau電話に、設定した条件で電話をかけます。

「10分間に3回」と設定した場合、10分の間に3回、なくしたau電話に電話をかけます。

安心ロック

安心ロックサービスを利用すると、au電話本体に遠隔ロック設定をしていなかった場合でも、一般電話からお客さまセンターに電話をするか、パソコンからauお客さまサポートにアクセスすることで、遠隔ロックをかけることができます。

●お客さまセンターに電話をして遠隔ロックをかける

一般電話や携帯電話からもかけられます。オペレーターが対応してくれるから安心。

■一般電話、au以外の携帯電話から

フリーコール **0077-7-113**

■au電話から

局番なしの **113**

●auお客さまサポートにアクセスして遠隔ロックをかける

インターネットからauお客さまサポートにログインして、画面の指示に従って操作すれば安心ロック完了。

▼URL

お知らせ

- T007の電源が入っていない場合には、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にT007があると、遠隔ロックを起動できない場合があります。

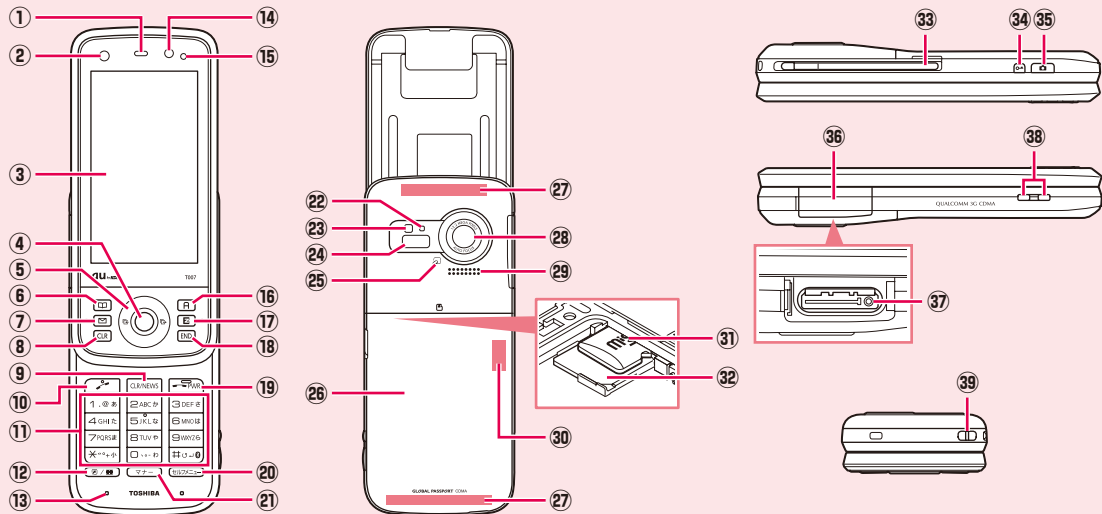
こんなときは？

au電話の位置を検索するには（ケータイ探せて安心サービス）

ケータイ探せて安心サービスをご利用になると、au電話の置き忘れや紛失時に、お客さまセンターまたはパソコンからau電話のおおよその位置を検索できます。
検索中は、マナーモードを設定している場合でもau電話からお知らせ音が鳴るので、その音を手がかりに部屋の中のどこにau電話があるかを探すこともできます。

詳しくは、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

各部の名称と機能

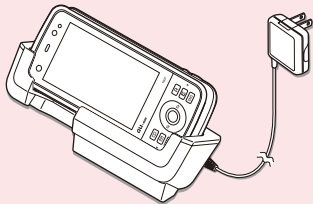
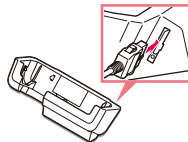
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
⑱
⑲
⑳
㉑
㉒
㉓
㉔
㉕
㉖
㉗
㉘
㉙
㉚
㉛
㉜
㉝
㉞
㉟
㊱
㊲
㊳
㊴
T007
TOSHIBA
CLR
END
CLR/NEWS
PWR
マナー
セルフメニュー
GLOBAL PASSPORT CDMA
QUALCOMM 3G CDMA
AUTO FOCUS

① 受話口(レシーバー)
通話中の相手の方の声などがここから聞こえます。
② 照度センサー
③ ディスプレイ
④ センターキー
⑤ カーソルキー
着信履歴/左キー
発信履歴/右キー
上キー　下キー
⑥ アドレス帳キー
⑦ メールキー
⑧ CLR クリアキー
⑨ CLR/NEWS クリア/ニュースキー
⑩ 発信キー
⑪ 0 ～ 9 、＊、#
ダイヤルキー
⑫ カスタマイズキー
LISMO(初期設定時)を起動します。1秒以上長押しすると、覗き見防止モードを設定/解除します。
⑬ 送話口(マイク)
通話中の相手にこちらの声を伝えます。
⑭ サブカメラ(レンズ部)
⑮ お知らせ/充電ランプ
⑯ A アプリキー
⑰ EZキー
⑱ END エンドキー
操作中は通話や各機能を終了します。電源ON/OFFはできません。

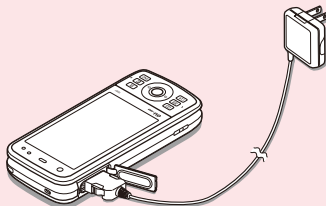
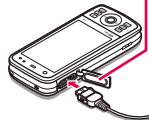
⑲ PWR 電源/終了キー
電源ON/OFFに使用します。操作中は通話や各機能を終了します。
⑳ セルフメニュー セルフメニューキー
セルフメニューを呼び出します。1秒以上長押しすると、セルフメニューの新規登録画面を呼び出します。
㉑ マナー マナーキー
待受画面で押すと、マナーメニューを呼び出します。待受画面で1秒以上長押しすると、マナーを設定/解除します。
㉒ カメラ起動ランプ
㉓ モバイルライト
㉔ 赤外線ポート
㉕ FeliCaマーク
おサイフケータイ®利用時にこのマークをリーダー/ライターにかざしてください。
㉖ 電池パック/フタ
㉗ 内蔵アンテナ部
通話時、EZweb利用時、PCサイトビューアー利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
㉘ メインカメラ(レンズ部)
㉙ スピーカー
㉚ Bluetooth/Wi-Fiアンテナ部
Bluetooth®機能利用時、Wi-Fi WIN利用時は、アンテナ部を手でおおわないでください。

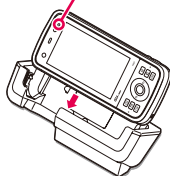
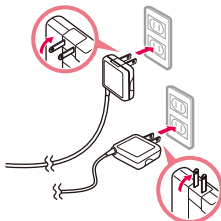
㉛ microSDメモリカードスロット
㉜ au ICカード
お客様の電話番号などが記録されています。
㉝ TV/FMトランスミッターアンテナ
㉞ ロックキー
㉟ カメラキー
待受画面で1秒以上長押しすると、フォトを起動します。
㊱ 外部接続端子カバー
㊲ 外部接続端子
指定のACアダプタ(別売)、USBケーブルWIN(別売)、USBケーブルWIN02(別売)、USB充電ケーブル01(別売)、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)などの接続に使用します。
㊳ 充電端子
卓上ホルダ(別売)を使用して充電するときの端子です。
㊴ ハンドストラップ取付口

※ ⑨～⑫、⑲～㉑は着信時、メール受信時、アラーム時などに設定内容に従ってイルミネーションが点灯、点滅します。詳しい設定方法については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

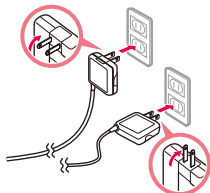
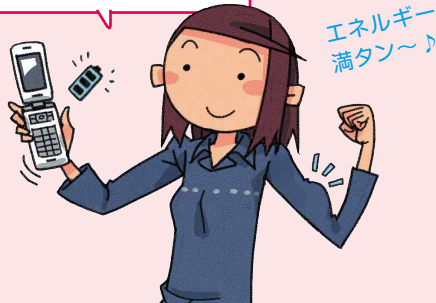
充電する

お買い上げ時は電池パックは十分に充電されていません。またご使用中にau電話の画面に や が表示されたときも充電してください。
充電時間は約140分です。

●指定のACアダプタ（別売）で充電する

2

T007を閉じた状態で、卓上ホルダ(別売)に合わせて押し込む。

※卓上ホルダ(別売)のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

3 AC100Vコンセントに差し込む。

※根元まで確実に差し込んでください。

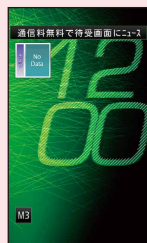
---

2 AC100Vコンセントに差し込む。

※根元まで確実に差し込んでください。

お知らせ

- 共通ACアダプタ01(別売)は日本国内家庭用AC100V専用です。共通ACアダプタ02(別売)はAC100Vから240Vまで対応しています。
- T007や卓上ホルダ(別売)の接続端子に対して平行になるように、指定のACアダプタ(別売)のコネクタを抜き差ししてください。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
- 外部接続端子カバーは、充電後しっかり閉めてください。
- 外部接続端子カバーを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 卓上ホルダ(別売)は安定した場所に置いてご使用ください。転倒･落下･破損の原因となります。
- お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。あらかじめご了承ください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

電源を切る

待受画面

待受画面で PWR を1秒以上長押しします。

お知らせ

- 電源がONになったときにau ICカードを読み込むため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。
- END では、電源ON／OFFはできません。
- T007は着信時、メール受信時、アラーム時などに、イルミネーションがさまざまなパターンで光ります。より詳しい説明については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
  「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

Eメール・EZwebの初期設定を行う

お買い上げ時に、待受画面で［メール］／［EZ］／［A］／［CLR/NEWS］を押し、◉を押します。

EZwebを利用するため
の初期設定を行います

PCｻｲﾄﾋﾞｭｰｱｰの
初期設定も行います。

「OK」を押して
しばらく
お待ちください。

OK

◉を押します。

ようこそEZwebへ
お客様のEﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽは、
□□□□□□□□@ezweb.ne.jp
です。
-ﾋﾝﾄ-
Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽの変更は「OK」押
下後にEﾒｰﾙﾒﾆｭｰ→Eﾒｰﾙ設
定→その他の設定にて行
ってください。

●EZﾎｯﾄｲﾝﾌｫ(WIN)●
EZ WINｺｰｽをご利用のお客
様は、同ｺｰｽの申し込み時
に、既に「EZﾎｯﾄｲﾝﾌｫ(WIN)
」(受信料無料)が自動登録
されています。

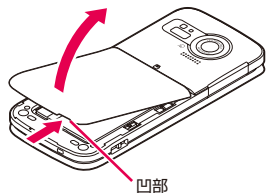
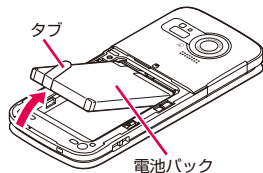
OK

設定完了!

お知らせ

- 初期設定は、「エリア設定」を「日本」に設定し、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒〜3分程度かかります。
- Eメール、EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

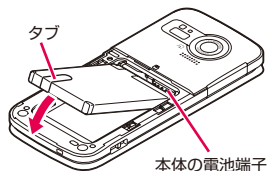
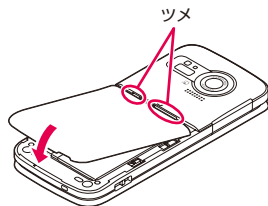
電池パックを取り外す

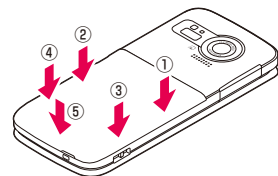
1 凹部に指を当てて、電池フタを持ち上げて取り外します。

2 電池パックのタブを上に引き、取り出します。

電池パックは
専用のものを使用してネ!

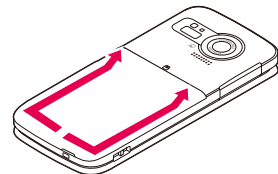
お知らせ

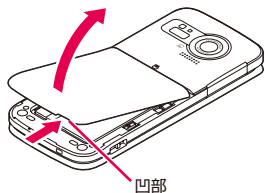
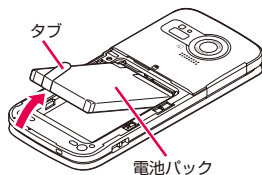
- 電池パックを取り外すときは、本体の電源をOFFにしてください。
- 電池パックを取り外すときは、タブを上に引くようにしてください。タブ以外の方向から持ち上げようとすると、本体の接続部を破損するおそれがあります。
- 電池パックを取り外して、次に電源をONにしたとき圏外であったり、「電波OFFモード(M576)」が「ON」に設定されている場合は、待受画面などで日付、曜日、時刻の代わりに「ー」(ハイフン)が表示されることがあります。

電池パックを取り付ける

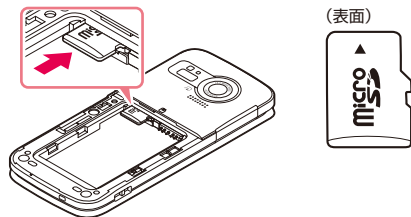
1 本体の接続端子の位置を確かめて、タブが電池パックに密着していることを確認し、電池パックを確実に押し込みます。

2 電池フタのツメを本体に引っ掛けてから取り付けます。

3 電池フタの両サイドを番号順にカチッと音がするまで押します。

4 矢印の方向になぞり、電池フタが浮いていないことを確認します。

お知らせ

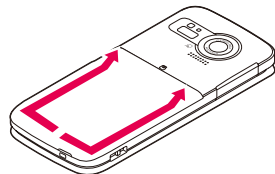
- 電池パックは、T007専用のものを使用して正しく取り付けてください。
- au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。
- 取り付け時には正しい向きを確認して、まっすぐにゆっくり取り付けてください。
- 取り付け時に間違った取り付けかたをしますと、電池パックおよび電池フタ破損の原因となります。
- 電池フタのツメが電池パックに乗り上げた状態で電池フタを指で強く押し込むと、ツメが破損するおそれがあります。

microSDメモリカードをセットする

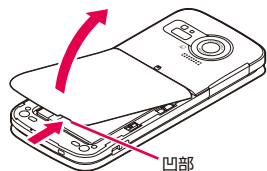
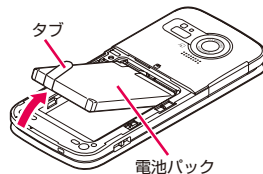
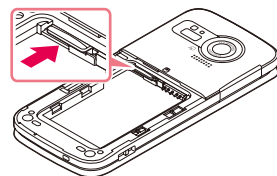
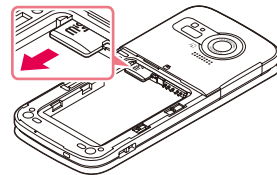
1 本体の電源を切り、凹部に指を当てて、電池フタを持ち上げて取り外します。

2 電池パックのタブを上に引き、取り出します。

3 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり平行に差し込みます。

（表面）

4 電池パックを取り付け、電池パックのカバーを閉じます。

お知らせ

- microSDメモリカードの端子部には触れないでください。
- microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
- microSDメモリカードの挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。
  ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。
- microSDメモリカードを本体にセットし、電源を入れると、待受画面にSDが表示されます。

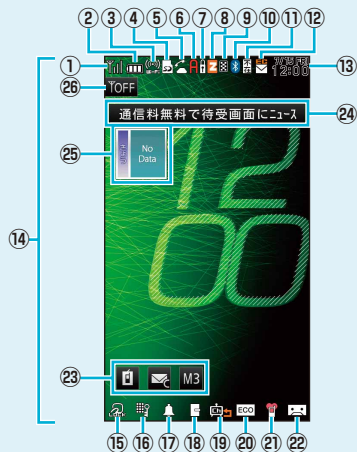
よく読んで
確認してネ!

microSDメモリカードを取り外す

1 本体の電源を切り、凹部に指を当てて、電池フタを持ち上げて取り外します。

2 電池パックのタブを上に引き、取り出します。

3 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込みます。

4 microSDメモリカードをまっすぐにゆっくり引き抜きます。

5 電池パックを取り付け、電池パックのカバーを閉じます。

お知らせ

- microSDメモリカードを強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。
- microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。
- microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- microSDメモリカードの端子部には触れないでください。

待受画面の見かた

待受画面では、T007の状態や現在の設定をアイコンで確認できます。

①	電波の強さ 強　中　弱　微弱　圏外
②	電池レベル状態 十分　中位　要充電　残量なし 充電中
③	アクセスポイント検索中(初回検索時)
	Wi-Fi WINの電波の強さ 強　中　弱　微弱 接続中(点滅は通信中) 未接続(自動接続設定「自動(省電力)」/「自動」時)
	ローミング情報 USA ローミング先のエリア Rm ローミング先で通話が可能な状態 P ローミング先でパケット通信が可能な状態 •「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合に表示されます。
④	microSDメモリカード状態 挿入あり　挿入あり(カメラ撮影保存先は本体) アクセス中
⑤	通話中　テレビ電話通話中
	FMラジオ起動中
	LISMO起動中 LISMO(音楽&ビデオ)サスペンド中
	LISMO(音楽&ビデオ)起動中のFMトランスミッター出力中 LISMO(音楽&ビデオ)起動中のFMトランスミッターサスペンド中 LISMO(音楽&ビデオ)サスペンド中のFMトランスミッター出力中 LISMO(音楽&ビデオ)サスペンド中のFMトランスミッターサスペンド中
	au Media Tuner起動中
⑥	EZアプリ起動中(点滅は通信中)
	EZアプリ起動中のFMトランスミッター出力中 EZアプリ起動中のFMトランスミッターサスペンド中
⑦	セキュリティ(SSL)で通信中
⑧	EZweb使用中/カレンダー情報更新中(点滅は通信中)
	PCサイトビューアー使用中(点滅は通信中)

⑨	マルチキャスト通信中
	LISMO WAVE通信中
	覗き見防止モード中
⑩	Bluetooth®接続状態 待機中 接続中(点滅は復旧中)　接続中(SCMS-T非対応)
⑪	不在着信
⑫	メール 未受信Eメール　未読Eメール　未読Cメール バックグラウンド受信中　緊急地震速報
⑬	7/15 FRI 12:00 日付･曜日･時刻
⑭	壁紙
⑮	FeliCa状態 ロック中　一時解除(クイック解除)中
⑯	キーロック中
	オートロック中・遠隔ロック中
	シークレット情報表示中　シークレット情報一時表示中
⑰	アラーム設定あり
⑱	スケジュール／タスクアラーム スケジュールアラーム設定あり タスクアラーム設定あり スケジュールアラームとタスクアラーム設定あり
⑲	EZチャンネルプラス 登録番組あり(自動更新ON) 登録番組あり(自動更新OFF)　未再生番組あり

⑳	USB待受状態 ECO ECOモード設定中　ECO AUTO ECOモード自動設定中
㉑	マナーモード状態 通常マナー　ドライブ サイレントマナー　など　オリジナルマナー
	音声着信の設定 着信音量OFF(サイレント)中 バイブレータON　バイブレータ(メロディ連動)ON • 同時に設定している場合は、アイコンが組み合わせて表示されます。
㉒	など　簡易留守メモ設定中
㉓	など　お知らせアイコン
㉔	EZニュースEXの待受テロップ
㉕	待受ウィンドウ
㉖	OFF 電波OFFモード設定中

表示中のアイコンの意味を調べるには

メニューを利用する

メニューからさまざまな機能を呼び出すことができます。

◉を押します。

メニュー

✥で項目を選んで◉を押します。この例では、「LISMO!」を選びます。

これで
LISMOが使えるよ!

お知らせ

- 本体カラーによって、お買い上げ時に設定されているメニューのデザインは異なります。
- 本書では、本体カラー「ライムグリーン」のお買い上げ時の表示を例に説明しております。

操作するメニューを切り替えるには

メニュー、セルフメニュー、アプリメニューを表示中に✉またはⒺを押すと、操作するメニューを切り替えられます。

セルフメニューを利用する

お好みの機能やデータを登録しておくと、いつでも呼び出して利用できます。

待受画面 または 機能の操作中

セルフメニュー を押し、◉（閉じる）を押します。

セルフメニュー

A（サブメニュー）を押します。

項目を選んで◉（詳細）を押す操作を繰り返します。登録するときは、A（登録）または◉（登録）を押します。

セルフメニューでできる操作

- ✥で選んで◉を押すと、登録されている機能やデータを呼び出すことができます。
- セルフメニュー を押すと、利用中一覧画面が表示されます。

お知らせ

- 機能の操作中に セルフメニュー を押した場合、操作中だった機能は非表示になりますが、バックグラウンドで起動したままになります。

操作する機能を切り替える／終了する

複数の機能を起動している場合は、操作する機能を切り替えたり、機能を終了することができます。

待受画面 または **機能の操作中**

セルフメニューを押し、◉（閉じる）を押してセルフメニューを押します。

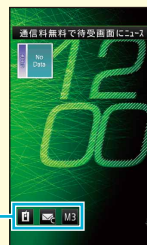
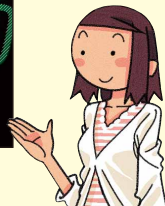
利用中一覧画面

操作する機能を切り替えるには、機能を選んで◉を押します。
機能を終了するには、機能を選んでⒶ（1件終了）を押します。

お知らせ

- 複数の機能を起動している場合は、待受画面にアイコンが表示されます。アイコンを選んで◉を押すと、利用中一覧画面が表示されます。
- 利用中一覧画面で PWR を1秒以上長押しすると、起動中のすべての機能を終了することができます。
- 機能を終了した場合、機能によっては編集中のデータがあっても保存されません。

お知らせアイコンについて

不在着信があったことや新着のメールがあることなどをお知らせするために、待受画面にはお知らせアイコンが表示されます。
でアイコンを選んで◉を押すと、お知らせアイコンに割り当てられた機能を呼び出すことができます。

待受画面

●お買い上げ時は「待受表示設定（M312）」の「画面設定アイコン」が「表示」に設定されているため、M3は待受画面に常に表示されます。

基本的なキー操作を覚える

画面の最下行に表示された内容を実行するには

「検索」を選ぶには、[📖]を押します。
「詳細」を選ぶには、◉を押します。
「サブメニュー」を選ぶには、[A]を押します。

項目を選ぶには

項目を選ぶには、[上下キー]や[上下左右キー]で項目を選んで◉を押します。

メニューに 1 ～ # などが表示されている場合は、そのキーを押しても選ぶことができます。

1つ前の画面に戻るには

[CLR/NEWS]／[CLR]を押すと、1つ前の画面に戻ります。

お知らせ

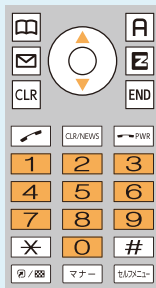
- [←キー]を押しても、戻ることができる場合があります。
- 画面左下に「戻る」と表示されている場合、[📖]を押しても戻ることができます。

待受画面に戻るには

各機能から待受画面に戻るには、[PWR]／[END]を長押しします。

お知らせ

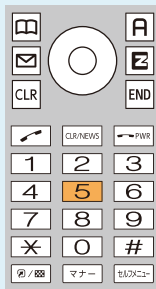
- 一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。

数字を入力するには

数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、◎を押すことで、数を増減できます。

[0]～[9]を押すと、数字を入力できます。

前後のデータへ移動するには

データの表示中や再生中、メール表示中などに[E]を押すと、次のデータへ移動できます。[✉]を押すと前のデータへ移動できます。

キー操作のガイドを表示するには

カメラの操作中やデータの再生中など、5Guideが表示されている画面で[5]を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。もう一度[5]を押すと、非表示に戻ります。

確認のためデータを再生や表示するには

メロディや画像の設定中に[📖]を押すと、確認のため再生や表示ができます。

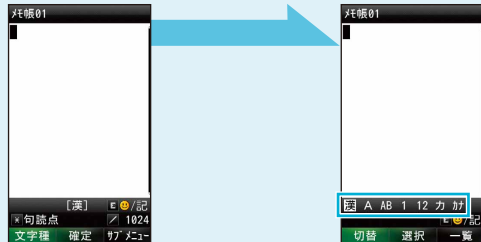
[CLR/NEWS]／[CLR]を押すと、元の画面に戻ります。

文字入力の方法を覚える

入力する文字の種類を切り替えるには

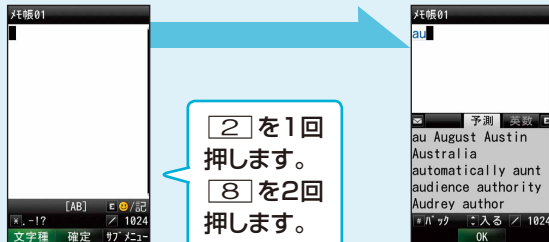
文字種には、次の種類があります。

漢 漢字　A 英字(全角)　AB 英字(半角)　1 数字(全角)
12 数字(半角)　カ カタカナ(全角)　ｶﾅ カタカナ(半角)

[文字種キー](文字種)を押します。

[文字種キー](切替)または ◀▶ で文字種を切り替えてから、● を押します。

英字を入力してみる

「au」と入力してみます。
あらかじめ文字種を「 AB 英字(半角)」に切り替えてください。

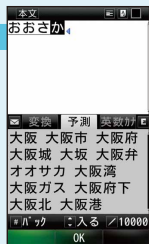
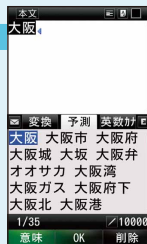
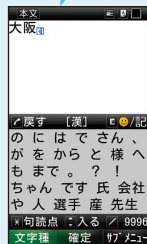
[2] を1回押します。
[8] を2回押します。

お知らせ

- 同じキーを連続して押すと、そのキーに割り当てられている文字や記号が次々と表示されます。別のキーを押すと、その文字が確定します。
- 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力する場合は、▶ を押してカーソル(反転表示)を移動してから同じキーを押します。
- [＊] を押すと、大文字と小文字を切り替えられます。
- [#] を押すと、1つ前の文字を表示します。文字確定後は、改行します。
- お買い上げ時の設定では、「英語予測」が「ON」になっています。例えば、「a」と入力した時点で予測変換候補の一覧に「au」と表示された場合は、✥ で「au」を選んで ● を押すことで「au」と入力できます。

漢字を入力してみる

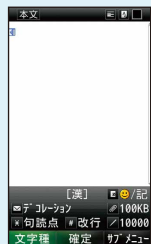
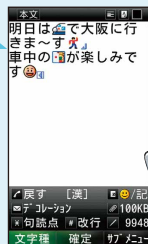
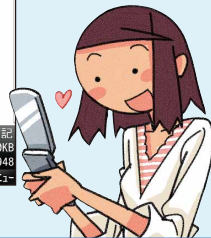
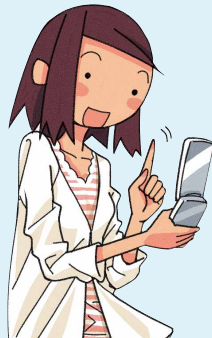
「大阪」と入力してみます。あらかじめ文字種を「漢 漢字」に切り替えてください。

1 を5回押します。
1 を5回押します。
3 を1回押します。
2 を1回押します。

本文
おおさか
変換 予測 英数カナ
大阪 大阪市 大阪府
大阪城 大坂 大阪弁
オオサカ 大阪湾
大阪ガス 大阪府下
大阪北 大阪港
バック 入る 10000
OK

を押します。
ここで を押すと、別の変換候補を選ぶことができます。

を押します。

お知らせ

- ＊ を押すと、小文字と大文字を切り替えたり、濁点や半濁点を追加できます（可能な文字のみ）。
- ＃ を押すと、1つ前の文字を表示します。文字確定後は、改行します。
- 変換を確定する前に CLR/NEWS を押すと、文字変換を解除できます。
- ひらがなを入力し、E を押して「英数カナ」タブを選ぶと、入力時に押したダイヤルキーに対応した英字・数字・カタカナ・記号の変換候補一覧が表示されます。
- お買い上げ時の設定では、「かな漢予測」が「ON」になっています。
  例えば、「お」と入力した時点で予測変換候補の一覧に「大阪」と表示された場合は、 で「大阪」を選んで を押すことで「大阪」と入力できます。
- お買い上げ時の設定では、「自動カーソル移動」が「ON」になっています。一定時間キー操作を行わない場合、カーソルが自動的に1つ右に移動します。

絵文字・デコレーション絵文字・記号・顔文字を入力してみる

E を押すと、一覧からお好みパレット・絵文字・デコレーション絵文字・記号・顔文字を選んで入力できます。

お知らせ

- ✉／E を押すと、一覧の表示が「お好みパレット」、「絵文字」の一覧、「デコレーション絵文字」の一覧、「記号」の一覧、「顔文字」の一覧に切り替わります。
  ※デコレーション絵文字は、Eメールの本文入力画面、冒頭文入力画面、署名入力画面でのみ表示されます。
- 絵文字・デコレーション絵文字・顔文字の一覧を表示中に 回（カテゴリー）または ＊ ＃ を押すと、一覧のカテゴリーが切り替わります。
- デコレーション絵文字にはお好きな読みをつけることができます。詳しい設定方法については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
  「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。
- 絵文字のカテゴリー「他社変換可能」は、他社の携帯電話に絵文字を利用したEメールを送信したときに自動変換される絵文字を集めたカテゴリーです。
- 記号の一覧を表示中に 回（全角／半角）または ＊ ＃ を押すと、一覧の表示が「全角記号」の一覧、「半角記号」の一覧に切り替わります。

電話をかけるいろいろな方法

電話は、
■番号を押してかける
■アドレス帳からかける
■履歴からかける
などの方法でかけることができます。

番号を押してかける

待受画面で［0］～［9］を押し相手の電話番号を入力して［発信］を押します。

一般電話へかける場合は、
市外局番から入力してね!

アドレス帳からかける

待受画面で［アドレス帳］を押して、［方向キー］でかけたい相手を選び［発信］を押します。

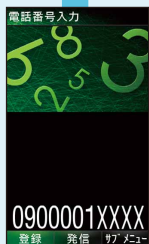
履歴からかける

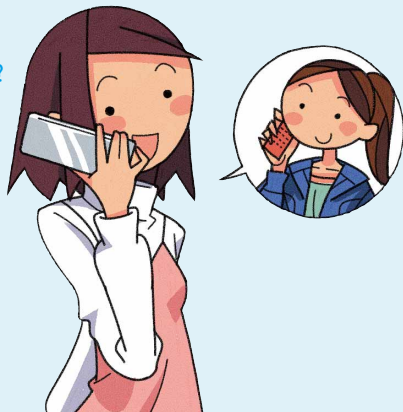
待受画面で［左右キー］を押すと、発信／着信履歴が表示されます。［上下キー］でかけたい相手を選び［発信］を押します。

電話をかける

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から電話番号を入力してください。

電話番号を入力します。

[発信キー]を押します。

電話がかかります。

通話が終わったら[PWR]を押すと電話が切れます。

お知らせ

- 電話番号を間違って入力したときは、[CLR/NEWS]を押すと最終桁の番号を1桁削除できます。
  [◀▶]を押して番号を選んでから[CLR/NEWS]を押すと、その番号を削除できます。
- 通話中に[ﾏﾅｰ]を1秒以上長押しすると、相手の方にこちらの声が聞こえないようになります。もう一度[ﾏﾅｰ]を1秒以上長押しすると元に戻ります。
- 通話中に[A]（ハンズフリー）を押すと、スピーカーから相手の方の声が聞こえるようになり、ハンズフリーで通話できます。もう一度[A]（ハンズフリー）を押すと元に戻ります。
- 国際電話やテレビ電話をかける方法については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

こんなときは？

相手の声を大きくするには

通話中に[▲▼]を押すと、相手の方の声の大きさ（受話音量）を「Level1」〜「Level5」に調節できます。

電話を受ける

電話が
かかって
くると…

［通話キー］を
押します。

電話がつながります。

通話が終わったら
［PWRキー］を押すと
電話が切れます。

お知らせ

- 着信中に［下キー］を押すと、着信音が消音になり、バイブレータが停止します。
- 応答を保留するには、着信中に［PWRキー］を押します。保留状態になり、約30秒ごとに保留中であることを音でお知らせします。［通話キー］を押すと、保留が解除され、電話がつながります。
- 着信を拒否するには、着信中に［左ソフトキー］（拒否）を押します。着信音が止まって電話が切れます。
  相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。
- かかってきた電話に出なかった場合は、待受画面に［不在］と「着信あり X件」が表示されます。その状態で［決定キー］を押すと着信履歴が表示されます。

電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。

- 相手の方から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。
- 電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、次のような理由が表示されます。

非通知設定

相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合

公衆電話

相手の方が公衆電話からかけている場合

通知不可能

相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合

発信履歴／着信履歴を利用して電話をかける

電話をかけた記録は発信履歴として保存されます。電話を受けた記録は着信履歴として保存されます。

発信履歴を表示する場合は ◯▶ を押します。
着信履歴を表示する場合は ◀◯ を押します。

履歴一覧画面

履歴を選んで
◉（詳細）を押します。

履歴詳細画面

◉（発信）を
押します。

電話がかかります。

お知らせ

- 発信履歴と着信履歴はそれぞれ最大50件まで保存されます。
  50件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。
- 履歴一覧画面で ◀◯▶ を押すと発信ランキング／着信ランキングの一覧を表示できます。発信ランキング／着信ランキングの一覧は、よく電話をかける／受ける順に発信履歴／着信履歴を並び替えたものです。
- 履歴一覧画面や履歴詳細画面で [発信キー] を押しても、電話をかけることができます。
- 着信している時間が3秒以下の着信の場合、[不在] が表示されます。お客様に折り返し電話をさせ、悪質な有料番組につなげる行為（ワン切り）の可能性がありますのでご注意ください。

マナーモードを設定する

周りの迷惑にならないように、マナーモードを使って着信音などを鳴らさないようにできます。

お知らせ

- 待受画面で マナー を1秒以上長押しすると、前回設定した種類のマナーモードになります。もう一度 マナー を1秒以上長押しすると、マナーモードを解除できます。
- マナーモード設定中に着うたフル®など音の鳴るデータを再生しても、消音の状態で再生されます。再生中に ◈ を押すと、音量を調節できます。

マナーモードの種類について

通常マナー	・着信音やアラーム、操作音などが鳴らなくなります。 ・バイブレータで着信やアラームなどをお知らせします。 ・イルミネーションが設定に従って動作します。 ・簡易留守メモがONになります。
ドライブ	・着信音やアラーム、操作音などが鳴らなくなります。 ・バイブレータがOFFになります。 ・イルミネーションが設定に従って動作します。 ・簡易留守メモがONになります。「ただいま移動中ですので電話に出ることができません。ピーッという発信音の後にお名前とご用件をお話しください。」と簡易留守メモで応答します。
サイレントマナー	・着信音やアラーム、操作音などが鳴らなくなります。 ・バイブレータがOFFになります。 ・イルミネーションがOFFになります。 ・簡易留守メモがONになります。
オリジナルマナー	・お買い上げ時の設定では、着信音やアラーム、操作音などが鳴らなくなります。 ・お買い上げ時の設定では、バイブレータで着信やアラームなどをお知らせします。 ・A（編集）を押すと、着信の種類ごとに着信音量を決めるなど、お好みに合わせて設定を編集できます。

簡易留守メモを利用する

電話に出られないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音できます。

◉を押します。

「ON」を選んで◉を押します。

録音時間は
1件あたり
約60秒だよ!

お知らせ

- 録音できるのは、1件あたり約60秒間で、通話音声メモと合わせて最大10件までです。
- マナーモード設定中は、簡易留守メモの設定は変更できますが、有効にはなりません。マナーモード解除後に有効になります。

簡易留守メモでの応答

着信後、応答時間が経過すると、
自動的に応答メッセージで応答します。

▼

録音を開始します。

▼

相手が電話を切るか、約60秒経過すると、
録音が自動的に終了します。

▼

相手の方がメッセージを録音すると、
待受画面に が表示されます。
 を選んで◉を押すと、
簡易留守メモリスト画面が表示され、
メッセージを再生できます。

- お買い上げ時の設定では、応答時間は16秒です。なお、マナーモードが「ドライブ」に設定されている場合は、応答時間の設定にかかわらず3秒で応答します。
- 簡易留守メモの設定にかかわらず、着信時にA（留守メモ）を押すと、簡易留守メモで応答します。
- 応答中または録音中に を押すと、簡易留守メモを中断して電話に出ることができます。

録音された簡易留守メモを再生する

待受画面

◉を押します。

簡易留守メモ
リスト画面

メッセージを選んで◉（再生）を押します。

メッセージが再生されます。

録音件数は
通話音声メモと合わせて
10件までだよ!

お知らせ

● 新しく録音された簡易留守メモがある場合は、待受画面に▣が表示されます。▣を選んで◉を押しても、簡易留守メモリスト画面が表示されます。

簡易留守メモのメッセージを削除するには

①簡易留守メモリスト画面でメッセージを選んで A（サブメニュー）を押します。
②「削除」を選んで◉を押します。
③「1件削除」または「全件削除」を選んで◉を押します。
④「はい」を選んで◉を押します。

アドレス帳に登録する

アドレス帳には、最大1,000件まで登録できます。

を1秒以上長押しします。

アドレス帳
編集画面

で入力したい項目を選んでを押し、入力してを押します。

入力が終わったら(登録)を押します。

名前、電話番号、Eメールアドレスのいずれかを入力しただけでも、アドレス帳に登録できます。

アドレス帳に登録されます。

お知らせ

- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

アドレス帳を使えば、電話やメールの送信が楽になるのョ!

アドレス帳から電話をかける

アドレス帳
一覧画面

でアドレス帳を選んで◉（詳細）を押します。

アドレス帳
詳細画面

電話番号を選んで◉を押します。

電話番号メニュー
音声電話

電話がかかります。

こんなときは？

アドレス帳からEメールを送るには

アドレス帳詳細画面でEメールアドレスを選んで◉を押すと、そのEメールアドレスを宛先としてEメールを作成できます。

アドレス帳／プロフィール

かかってきた電話の番号を登録する

着信履歴の電話番号をアドレス帳に登録できます。

◀ を押します。

着信履歴
一覧画面

履歴を選んで
A（サブメニュー）
を押します。

サブメニュー

アドレス帳へ登録

▼

新規登録

着信履歴から
アドレス帳に登録すれば
カンタンだよ～

番号種別を選んで ◉ を押します。

アドレス帳編集画面が表示されます。追加の情報を入力した後で A（登録）を押してください。

お知らせ

- 「新規登録」の代わりに「追加登録」を選ぶと、既存のアドレス帳に電話番号を追加できます。
- 待受画面で ▶ を押して発信履歴を表示した後、同様に操作すると発信履歴の電話番号をアドレス帳に登録できます。

受け取ったメールのアドレスを登録する

受け取ったEメールの差出人のアドレスをアドレス帳に登録できます。

✉を押します。

フォルダを選んで◉を押します。
続けてEメールを選んで Ⓐ（サブメニュー）を押します。

「アドレス詳細表示」を選んで◉を押します。続けて登録したいメールアドレスを選んで◉を押します。

Eメール種別を選んで◉を押します。

アドレス帳編集画面が表示されます。追加の情報を入力した後で Ⓐ（登録）を押してください。

お知らせ

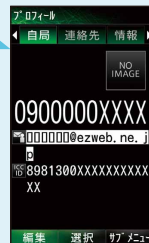
- 「新規登録」の代わりに「追加登録」を選ぶと、既存のアドレス帳にEメールアドレスを追加できます。

T007の電話番号をプロフィールで確認する

◉を押します。

メニュー

「機能設定」を選んで◉を押します。

機能設定メニュー
プロフィール

プロフィール画面

自分の電話番号や
Eメールアドレス
などが確認できるよ!

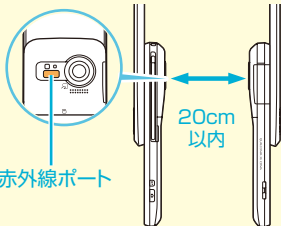
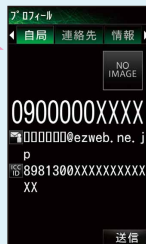
お知らせ

- Eメール･EZwebの初期設定が終了している場合は、ご利用のT007のEメールアドレスもプロフィール画面に表示されます。
- 待受画面で◉を押して、［0］を押してもT007のプロフィールを確認することができます。

赤外線を使ってプロフィールを交換する

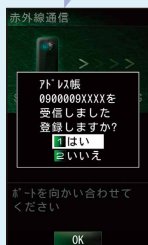
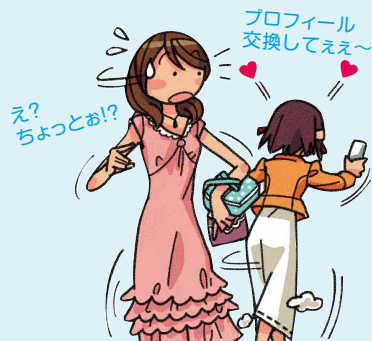
赤外線通信で送受信できる内容

- プロフィール
- アドレス帳
- スケジュール
- タスクリスト
- メモ帳
- お気に入りリスト
- データフォルダ内のデータ
- microSDメモリカード内のデータ
- 履歴･学習情報
- 設定情報

※ 相手の機器やデータの種類、容量によっては送受信や再生ができない場合があります。

送るときは

赤外線ポートの間の距離は20cm以内で送信してください。

もらうときは

◉を押します。

赤外線ポートの間の距離は20cm以内で受信してください。

このメッセージが出たら受信成功です。
「はい」を選んで◉を押すと、アドレス帳に登録されます。

Eメールを送る

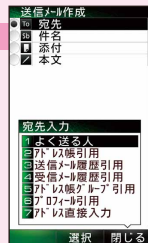
✉を押します。

Eメールメニュー

「新規作成」を選んで◉を押します。

送信メール作成
To 宛先
Sb 件名
添付
本文
戻る　選択　サブメニュー

送信メール作成画面

「宛先」を選んで◉を押します。

「アドレス直接入力」を選んで◉を押します。

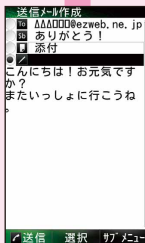
宛先は
アドレス帳から
も選べるよ!

お知らせ

- Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。
- auの絵文字を他社の携帯電話に送信すると、他社の絵文字に変換されて届きます。異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。

こんなときは?

フォトやムービーなどを一緒に送りたいときは

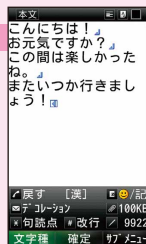
送信メール作成画面で「添付」を選んで◉を押すと、データフォルダに保存されたデータを選んだり、その場でフォトやムービーを撮影して添付できます。
送信メールには、最大5件(合計2MB以下)のデータを添付できます。

デコレーションメールを送る

本文をデコレーションしたEメールを送付できます。

✉を押します。

Eメールメニュー
新規作成

送信メール作成画面

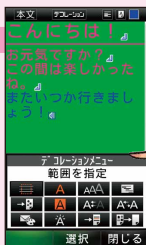
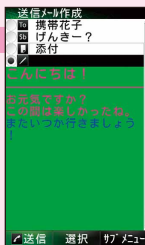
宛先と件名を入力します。続けて「本文」を選んで◉を押し、本文を入力します。

A（サブメニュー）を押し、「デコレーション」を選んで◉を押します。

お知らせ

- 本文入力画面で予測変換の候補が表示されていない場合は、✉を押してデコレーションメニューを表示できます。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
- デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信・表示される場合があります。

メール

⊕でアイコンを選んで
◉を押します。

デコレーションが終わったら
◉を押し、(送信)または
を押します。

デコレーション
メニュー

**デコレーション
メールが送信
されます。**

デコレーションメールでできること

デコレーションメニューでアイコンを選ぶと、
次のようなことができます。

アイコン	できること
A A	本文の文字や背景色を24色の中から選べます。
AAA	文字の大きさを変更できます。
	文字の位置を左寄せや右寄せ、センタリングできます。
	文字を点滅表示させたり、行の間にラインを挿入できます。
	画像を挿入できます。
	文字や画像を右から左へ移動させたり、スウィング表示させることができます。
	テンプレートを使うと、カラフルなメールを簡単に作成できます。

点滅するよ〜

デコレーションアニメを送る

テンプレートにメッセージや画像を挿入することで、簡単にアニメーションのメールを作成できます。

[✉]を押します。

Eメールメニュー
デコレーションアニメ作成

デコレーションアニメ作成画面

宛先と件名を入力します。続けて「本文」を選んで◉を押し、「はい」を選んで◉を押します。

テンプレートを選んで◉を押します。

デコレーションアニメの編集方法

文字ボックスの編集方法

①◁▷で文字ボックスを選んで◉を押します。
②文章を入力して◉を押します。

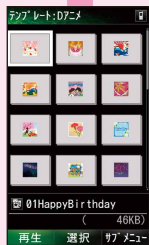
画像ボックスの編集方法

①◁▷で画像ボックスを選んで◉を押します。
②フォルダを選んで◉を押します。
③画像を選んで◉を押します。

編集した後で[📖](確定)を押します。
続けて[📖](送信)または[✆]を押します。

デコレーションアニメが送信されます。

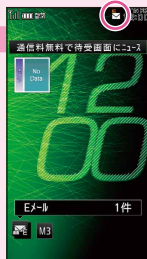
お知らせ

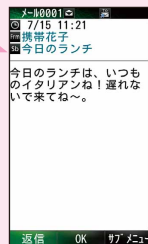
- デコレーションアニメを非対応端末で受信すると、一部の機種を除き、テキストの本文のみが表示されます。

Eメールを受け取る

お買い上げ時の設定では、Eメールを自動的に受信します。

待受画面でEメールを受信すると

お知らせ

- お買い上げ時の設定では、受信したEメールはすべて「メインフォルダ」に保存されます。

◉を押します。

画面最上段に が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。待受画面には または が表示されます。

📖（返信）を押すと、返信のEメールを作成できます。

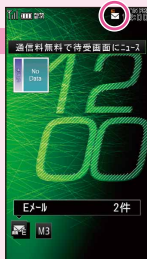
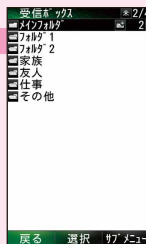
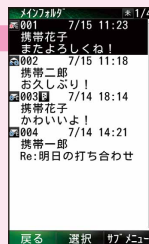
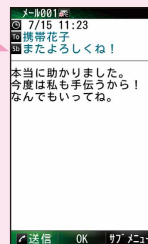
2件以上の受信

◉を押します。

フォルダを選んで◉を押します。

メインフォルダ 未2/4
0001 7/15 11:21
携帯花子
今日のランチ
0002 7/15 10:36
携帯二郎
こんにちは
0003 7/14 10:28
携帯花子
ありがとう！
0004 7/14 14:14
携帯一郎
明日の打ち合わせ
戻る 選択 サブメニュー

Eメールを選んで◉を押します。

受信ボックス／送信ボックスのEメールを確認する

[✉]を押します。

フォルダを選んで
◉を押します。

Eメールを選んで
◉を押します。

[E]を押すと、次のメールを表示できます。
[✉]を押すと、前のメールを表示できます。

あのメール、
もう一度
確認してみようっと!

お知らせ

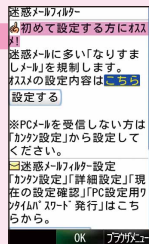
- 受信ボックスには、約3.2MBまたは最大1,000件のEメールを保存できます。それを超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。
- 送信ボックスには、約1.8MBまたは最大500件のEメールを保存できます。それを超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。

迷惑メールはお断り

おすすめの設定で簡単に迷惑メールフィルターを利用できます。

✉を押します。

Eメールメニュー
迷惑メールフィルター

迷惑ﾒｰﾙﾌｨﾙﾀｰ
初めて設定する方にｵｽｽﾒ!
迷惑ﾒｰﾙに多い「なりすましﾒｰﾙ」を規制します。
ｵｽｽﾒの設定内容はこちら
設定する
※PCﾒｰﾙを受信しない方は「ｶﾝﾀﾝ設定」から設定してください。
迷惑ﾒｰﾙﾌｨﾙﾀｰ設定
「ｶﾝﾀﾝ設定」「詳細設定」「現在の設定確認」「PC設定用ﾜﾝﾀｲﾑﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ発行」はこちらから。
OK　ﾌﾞﾗｳｻﾞﾒﾆｭｰ

「設定する」を選んで◉を押します。

これで
迷惑メールも
撃退ね!!

「携帯」「PHS」「PC」ﾒｰﾙを受信し、「なりすまし」ﾒｰﾙ(自動転送ﾒｰﾙを含む)を拒否する設定を登録しますか?
登録
戻る
受信されるﾒｰﾙと拒否されるﾒｰﾙは、次の通りです。
○携帯・PHSﾒｰﾙ
○PCﾒｰﾙ
×なりすましﾒｰﾙ
×自動転送されたﾒｰﾙ
※「なりすましﾒｰﾙ」とは、
戻る　OK　ﾌﾞﾗｳｻﾞﾒﾆｭｰ

「登録」を選んで◉を押します。

auがおすすめするﾌｨﾙﾀｰ設定を完了しました。
自動転送ﾒｰﾙを受信したい場合は、迷惑ﾒｰﾙﾌｨﾙﾀｰの「詳細設定」から、「指定受信ﾘｽﾄ設定(なりすまし・転送ﾒｰﾙ許可)」を登録してください。
戻る
OK　ﾌﾞﾗｳｻﾞﾒﾆｭｰ

なりすましメール・自動転送メールを拒否して、携帯・PHS・パソコンからのメールを受信する条件で設定されます。

お知らせ

- 自動転送メールを受信したい場合は詳細設定の「指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可)」の設定が必要です。
- 「迷惑メールフィルター設定」の「設定・確認する」を選んで◉を押し、暗証番号を入力すると、迷惑メールフィルターを細かく設定できます。
- 迷惑メールフィルターの条件を詳細に設定する場合は、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。
- 迷惑メールフィルターの設定により受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

Cメールを送る

Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

✉を1秒以上長押しします。

Cメールメニュー

「新規作成」を選んで ◉ を押します。

全角50／半角100文字まで本文を入力して ◉ を押します。

送信ﾒｰﾙ作成
[宛先]
帰り遅くなります！
送信　編集　ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

「宛先」を選んで ◉（編集）を押します。

宛先入力メニュー
電話番号入力

電話番号を入力して ◉ を押します。

📖（送信）を押します。

相手の方にCメールが届くと、メールが届いた旨のメッセージが表示されます。

短いメールなら、
電話番号を宛先にできる
Cメールが便利ョ!

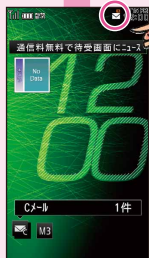
お知らせ

- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- Cメールは機能拡張が予定されています。機能拡張の内容と対応時期については、auホームページでお知らせします。

Cメールを受け取る

新しくCメールを受け取ると、待受画面に が表示されます。

Cメール受信音が鳴り、 が点灯します。

◉を押します。
続けてフォルダを選んで◉を押します。

Cメールを選んで◉（表示）を押します。

（返信）を押すと、返信のCメールを作成できます。

- お買い上げ時の設定では、受信したCメールはすべて「メインフォルダ」に保存されます。
- Cメールの受信は、無料です。
- 本文中に電話番号やURLを含むCメールを受信するには、Cメール安心ブロック機能を解除する必要があります。詳しくは、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

受信ボックス／送信ボックスのCメールを確認する

□を1秒以上長押しします。

Cメールを選んで◉(表示)を押します。

□を押すと、次のメールを表示できます。
□を押すと、前のメールを表示できます。

「受信ボックス」を選んだ場合は、フォルダを選ぶ操作が必要になります。

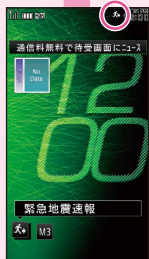
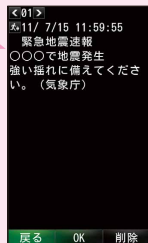
あっ！コレ
まだ読んでなかったんだ〜

お知らせ

- 受信ボックスには、最大200件のCメールを保存できます。それを超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
- 送信ボックスには、最大100件のCメールを保存できます。それを超えると、送信済み、送信失敗、未送信の順で古いCメールから自動的に削除します。その際、保護メールは自動削除の対象外です。

緊急地震速報を利用する

緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。

緊急地震速報を受信すると

◉を押します。

警報音が鳴り、
が点灯します。

緊急地震速報とは

- 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
- 日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。
- 緊急地震速報は、情報料・通信料とも無料です。

お知らせ

- 緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。
- 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
- 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
- 通話中は、緊急地震速報を受信できません。また、Cメール／Eメールの送受信中やEZwebなどの通信中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。
- 電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできません。
- テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
- お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
- 緊急地震速報の警報音を変更したり、音量の調節をすることはできません。
- 操作中に緊急地震速報を受信した場合は、が点灯し、警報音が鳴り、バイブレータの振動で通知します。操作を終了して待受画面に戻ると、緊急地震速報受信アイコンが表示されます。
- EZwebやEZアプリ、LISMO利用中は警報音は鳴らず、画面上の表示のみの通知となる場合があります。

EZwebでインターネットにアクセスする

au one トップからアクセスすると、au電話でインターネットを簡単に楽しめます。

Ⓔを押します。

EZwebメニュー

「au one トップ」を選んで◉を押します。

au one トップ

⊕で項目を選んで◉を押します。見たいコンテンツが表示されるまで、この操作を繰り返します。

お知らせ

● EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業・団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。

閲覧中のキー操作について

● ⊕を押すと、上下にページスクロールします。
※Flash®を使用したページや、サイトによっては、ページスクロールできない場合があります。

● ✉または CLR/NEWS を押すと、前のページに戻ります。

● ✉または CLR/NEWS を1秒以上長押しすると、au one トップに戻ります。

● 情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にT007内のブラウザ履歴（メモリ）に記録して表示しています。次のページがブラウザ履歴に保存されている場合は、Ⓔを押すと、次のページが表示されます。

SSL／TLSについて

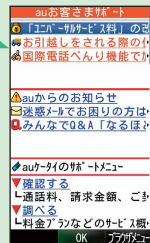
● SSL／TLSとは、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険からクレジットカード番号や企業秘密などを保護するため、情報を暗号化して送受信する通信方式です。

● SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の上部に🔒（SSL通信中アイコン）が表示されます。

● 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。

auお客さまサポートを利用する

EZwebで通話料や通信料を確認したり、料金プランを申し込んだり、変更することができます。

EZwebメニュー

auお客さまサポート

EZweb専用通信料金について

- 通信料は通常の音声通話料·データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
- 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料(EZweb専用通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます(有料情報の場合)。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通信料がかかるものがあります。

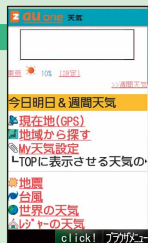
auお客さまサポートでできること

auからのお知らせ	メンテナンス情報など、auからのお知らせを確認できます。
みんなでQ&A「なるほど!au」	みんなで質問·回答を投稿するau Q&Aサイトへアクセスできます。
auケータイのサポートメニュー	**確認する**:通話料、請求金額、ご契約内容などを確認できます。 **調べる**:料金プランや割引サービスなどのサービス内容の説明、au電話の操作方法を確認できます。 **申し込む/変更する**:料金プラン、割引サービス、住所·連絡先、EZ番号通知設定の変更手続きのお申し込みができます。
PCインターネットや電話のサポートメニュー	au one netやauひかりなどのインターネット接続サービスや電話サービスのサポートページです。
メンテナンス情報	auお客さまサポートのメンテナンス情報を確認できます。
お問い合わせ	お客さまセンターへの問い合わせができます。

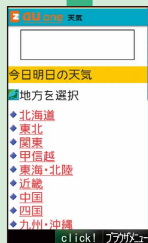
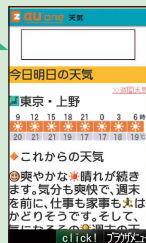
EZwebでできること

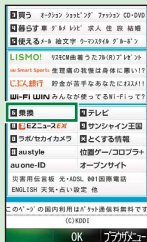
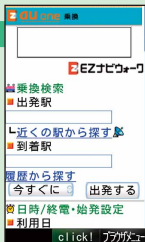
EZwebを利用して、天気予報を調べたり、乗り換え検索ができます。

お天気を調べる

au one トップ

「天気」を選んで ◉ を押します。

「地域から探す」を選んで ◉ を押します。

この例では、地域を選んで天気予報を調べます。

地域を選んで ◉ を押す操作を繰り返します。

今日明日の天気予報が表示されます。

乗り換えを調べる

au one トップ

「乗換」を選んで◉を押します。

出発駅と到着駅を入力します。
続けて「出発する」を選んで◉を押します。

経路の候補を選んで◉を押します。

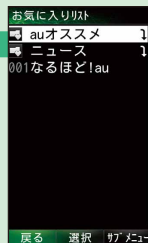
乗り換えの案内が表示されます。

EZweb/PCサイトビューアー

お気に入りリストを利用する

最大100件の情報サイトをお気に入りリストに登録できます。

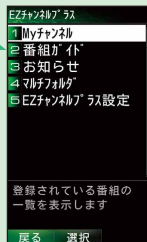
お気に入りリストに情報サイトを登録するには

お気に入りリストの情報サイトにアクセスするには

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを利用する

マルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で見ることができる番組配信サービスです。

◉を押します。

メニュー
サービス
▼
EZチャンネルプラス

EZﾁｬﾝﾈﾙﾌﾟﾗｽ
1 Myﾁｬﾝﾈﾙ
2 番組ｶﾞｲﾄﾞ
3 お知らせ
4 ﾏﾙﾁﾌｫﾙﾀﾞ
5 EZﾁｬﾝﾈﾙﾌﾟﾗｽ設定
登録されている番組の一覧を表示します
戻る　選択

EZチャンネルプラスメニュー

番組を登録するには「番組ガイド」を選びます。
ダウンロードされた番組を見るには「Myチャンネル」を選びます。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルでできること

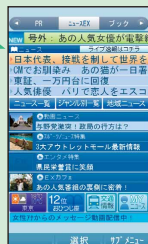
番組ガイドで見たい番組を選んで登録するだけで、番組更新(配信)に合わせて最新のコンテンツがT007に自動でダウンロードされます。
1番組の容量は、最大5MB程度です。

配信される番組について

EZチャンネルプラスの番組	EZチャンネルの番組
パケット通信料定額サービス加入時のみ番組登録できます。 ※番組数に関係なくEZチャンネルプラス通信料(有料)で利用可能です。 ※更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。	パケット通信料定額サービス未加入でも番組登録できます。 ※1回の番組配信ごとにパケット通信料がかかるためパケット通信料定額サービス加入を推奨します。 ※詳しくは、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

EZニュースEXを利用する

EZニュースEXは、ニュース・天気・占いなどの最新情報が通信料無料で届く情報配信サービスです。

待受画面

EZニュースEXのトップ画面

項目を選んで◉を押し、情報を閲覧します。

お知らせ

- EZニュースEXのすべてのサービスをご利用になるには別途お申し込み（サービス利用料有料）が必要です。
- EZニュースEXおためし版（サービス利用料無料）では一部の機能のみご利用いただけます。
- マルチキャスト通信方式で配信されてくるEZニュースEXの自動受信の通信料は無料です。ただし、ページ更新時またはEZwebのサイトへ接続するときに、パケット通信料がかかる場合があります（データ量が大きいため、パケット通信料定額サービスの加入をおすすめします）。また、サービスの登録・解除をする際にもパケット通信料がかかります。

EZニュースEXでできること

待受テロップや待受ウィンドウを選ぶだけで情報の閲覧ができます。
EZニュースEXで配信される情報は、次の通りです。

ジャンル	内容
ニュース	主要・スポーツ・芸能など数ジャンルのニュース、動画ニュースなど
特集情報	季節に応じた旬な情報や、読み応えのあるマガジンほか
天気	今日・明日の天気・気温、降水予想などのコメント情報
占い	12星座の総合運・金運・恋愛運とその星座間のランキング情報
au関連サービス情報	ブック、ミュージック、ムービー、スポーツなどau関連サービスの最新情報、ランキングなど

EZナビを利用する

位置情報（GPS情報）を利用して目的地まで案内するEZナビウォークなどをご利用いただけます。

EZナビメニュー

お知らせ

- 当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんにかかわらず一切の責任を負いません。
- 各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。
- GPS情報は周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。

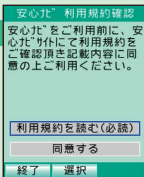
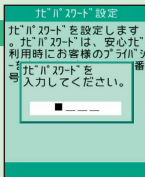
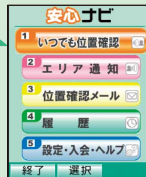
EZナビでできること

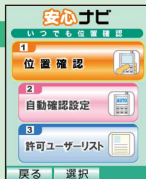
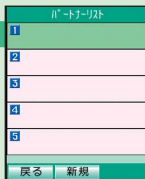
今いる場所の地図	今いる場所の地図や周辺情報を表示できます。
ナビゲーションサイトを探す	ジャンルごとにGPSサイトを探すことができます。
EZナビウォーク	現在地の確認、電車の乗換案内など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える便利なサービスです。
EZ助手席ナビ	同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声＆地図でご案内するサービスです。
安心ナビ	小さなお子様が今どこにいるのか心配なとき、au電話で居場所を確認できるサービスです。
地図ビューアー	地図を表示するための専用アプリです。
災害時ナビフォルダ	あらかじめ用意されている地図（「避難所マップ」）を使って、周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。
地図フォルダ	データフォルダ内の「地図フォルダ」を表示します。

安心ナビを利用する

親ケータイを持つお母様やお父様が、子ケータイを持つお子様の居場所を確認できます。

①安心ナビを起動します

親ケータイ、子ケータイそれぞれで操作します。

利用規約を読んだ後で、「同意する」を選んで ◉ を押します。続けて ◉ を押します。

任意のナビパスワードを入力して ◉ を押します。

安心ナビメニュー

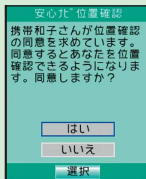
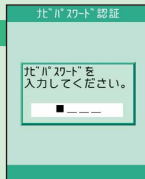
② 親ケータイを操作して、子ケータイの電話番号をパートナーリストに登録します

いつでも位置確認メニュー

「位置確認」を選んで ◉ を押します。

◉(新規)を押し、◉を押します。続けてアドレス帳から子ケータイの電話番号を選んで ◉を押します。

登録情報送信確認画面

送信

子ケータイに登録依頼が送信されます。

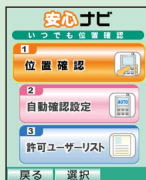
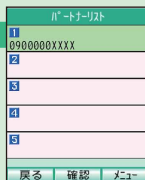
③ 子ケータイを操作して、登録を許可します

登録依頼が送られてきたら「はい」を選んで◉を押します。

ナビパスワードを入力して◉を押します。

内容確認画面
送信

親ケータイが登録完了通知を受信すると、子ケータイの登録が完了します。

④ 親ケータイを操作して、子供の居場所を確認します

※いつでも位置確認をご利用になるには、親ケータイで「安心ナビいつでも位置確認」への入会（有料）が必要です。

いつでも位置確認メニュー

「位置確認」を選んで◉を押します。

子ケータイを選んで◉（確認）を押します。

位置確認画面
位置確認
位置確認の実行
地図を表示

子ケータイの位置が地図に表示されます。

お知らせ

- 居場所を確認するには、子ケータイの電話番号を親ケータイのパートナーリストにあらかじめ登録しておく必要があります。

EZアプリを利用する

大容量のゲームや、表現力豊かな待受などのアプリケーションをダウンロードして利用できます。

[A]を押し、◉(閉じる)を押します。

アプリメニュー

✥でEZアプリを選んで◉を押します。

EZアプリが起動します。

リセットする際はご注意を!

インストールされているEZアプリについて

T007には、すぐに利用できるようにサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。

- 「メモリリセット(M453)」「EZアプリリセット(M454)」「オールリセット(M455)」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリ、ダウンロードしたEZアプリは、すべて削除されます。
- 削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう!」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

お知らせ

- マナーモードを設定して消音にしたり、バイブレータをOFFにしていても、音声が鳴ったり、バイブレータが振動するEZアプリがあります。
- EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。
- EZアプリによっては1日の通信量を制限している場合があります。詳しくはEZアプリの提供元にお問い合わせください。

おサイフケータイ®(EZ FeliCa)を利用する

おサイフケータイ®は、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を利用したサービスです。

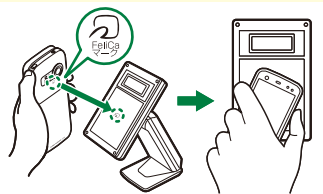
◉を押します。

おサイフケータイ®対応のEZアプリを選んで◉(起動)を押します。

おサイフケータイ®対応のEZアプリが起動します。

電子マネーでショッピングができちゃう!

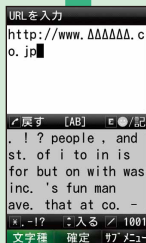
おサイフケータイ®(EZ FeliCa)でできること

T007のFeliCaマークをリーダー／ライター(店舗のレジなどにあるFeliCaのデータをやりとりする装置)にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。

- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際にT007を強くぶつけないようにご注意ください。
- 電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ®がご利用いただけない場合があります。電池パックを外した場合は、おサイフケータイ®をご利用いただけません。

お知らせ

- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。

PCサイトビューアーでサイトを見る

PCサイトビューアーでは、パソコン向けのWEBサイトを閲覧できます。

お知らせ

- パソコンで表示できるサイトの中には、PCサイトビューアーでは表示できないサイトがあります。
- 画像を含むホームページの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をおすすめします。ただし、海外でのパケット通信は、高額となる可能性があります。
- SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に🔒が表示されます。
- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSLとTLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
- ご利用の電波状態により情報の取得に時間がかかる場合があります。

auのネットワークサービスについて

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		説明
標準サービス	**お留守番サービス**	電話に出られないときなどに、留守応答して相手の方の伝言をお預かりするサービスです。
	着信転送サービス	電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
	割込通話サービス	通話中に別の電話がかかってきたとき、通話を一時的に保留して後からかかってきた電話との通話ができるサービスです。
	発信番号表示サービス	相手の方にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の電話番号をT007のディスプレイに表示するサービスです。
	番号通知リクエストサービス	相手の方が電話番号を通知していない場合、番号通知をしてかけ直すようガイダンスで伝えるサービスです。
	データ通信サービス	パケット通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。
	Cメール	Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。
有料オプションサービス	**三者通話サービス**	通話中に他の人に電話をかけて、3人で同時通話できるサービスです。
	待ちうた	呼出音の代わりに、発信相手へお気に入りの音楽やメロディを聴かせるサービスです。
	迷惑電話撃退サービス	迷惑電話などのとき、通話後「1442」にダイヤルすると、次回からその番号からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。
	通話明細分計サービス	分計したい通話時に相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計通話分について分計明細書を発行するサービスです。

お知らせ

- 各サービスのご利用料金については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。
- 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

便利なサービスがいっぱいあるよ!

お留守番サービスを利用する

電話に出られないときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、電波OFFモードを「ON」に設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりすることができます。

項目	説明	設定の操作
お留守番サービス総合案内	ガイダンスに従って操作することで、伝言の再生や、応答メッセージの設定などができます。	待受画面で 1 4 1
留守伝言再生	録音された伝言を聞くことができます。	待受画面で ◉ 5 2 1
留守番開始1	お留守番サービスを開始します。 ※通話中にかかってきた電話にも留守応答します。	待受画面で ◉ 5 2 2
留守番開始2	お留守番サービスを開始します。 ※通話中にかかってきた電話には留守応答しません。	待受画面で ◉ 5 2 3
留守番停止	お留守番サービスによる応答を停止します。	待受画面で ◉ 5 2 4
応答内容変更	現在設定されている応答メッセージの内容を確認したり、録音·変更することなどができます。	待受画面で ◉ 5 2 5

お預かり伝言·ボイスメールについて

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメールの合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言をお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

お知らせ

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービスは同時に開始できません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。

着信転送サービスを利用する

電話がかかってきたときに、あらかじめ登録した別の電話番号に転送するサービスです。

電話を転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選ぶことができます。

項目	説明	設定の操作
無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるとき、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。 着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。	待受画面で 1 4 2 2 + 転送先電話番号を入力 → 発信
話中転送	通話中にかかってきた電話を転送します。	待受画面で 1 4 2 3 + 転送先電話番号を入力 → 発信
フル転送	かかってきたすべての電話を転送します。フル転送を設定している場合は、お客様のT007は呼び出されません。	待受画面で 1 4 2 4 + 転送先電話番号を入力 → 発信
選択転送	かかってきた電話に出られないときなどに、手動で転送します。着信中に◉（メニュー）を押し、「着信転送」を選ぶと、転送先電話番号に転送します。	待受画面で 1 4 2 5 + 転送先電話番号を入力 → 発信
転送停止	着信転送サービスを停止します。	待受画面で 1 4 2 0 発信

お知らせ

- 着信転送サービスとお留守番サービスは同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
  ①話中転送　②選択転送　③無応答転送
- 無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。

状況によって
使い分けよう!

発信番号表示と番号通知リクエストを利用する

発信番号表示サービス

相手の電話機に電話番号を通知したり、着信時に相手の電話番号がT007のディスプレイに表示されるサービスです。

■お客様の電話番号の通知について

電話番号を通知するかどうかは、次の操作で設定します。

1. 待受画面で ◉ [4] [6] を押します。
2. 電話番号を相手の方に通知する場合は、◇ で「ON」を選んで ◉ を押します。通知しない場合は、「OFF」を選んで ◉ を押します。

お知らせ

- 上記の設定にかかわらず、電話番号の前に「184」を付けて電話をかけると、電話番号を通知しません。「186」を付けて電話をかけると、電話番号を通知します。
- 発信者番号（T007の電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にご注意ください。
- 電話番号を通知しても、相手の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

番号通知リクエストサービス

電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直すようガイダンスでお伝えするサービスです。

■番号通知リクエストサービスを開始するには

待受画面で [1] [4] [8] [1] [発信] と押します。

■番号通知リクエストサービスを停止するには

待受画面で [1] [4] [8] [0] [発信] と押します。

お知らせ

- 相手には「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手に通話料がかかります。
- 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- お留守番サービス、着信転送サービス、割込通話サービス、三者通話サービスのそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

ご利用いただく各種暗証番号・PINコードについて

ご利用いただく各種暗証番号について

T007でご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

●暗証番号

使用例	お客さまセンター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

●PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

●EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●プレミアムEZパスワード

使用例	まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●ナビパスワード

使用例	安心ナビの起動
初期値	安心ナビの初回起動時に設定（4桁）

PINコードについて

au ICカードには、PINコードを設定できます。設定は「PINコード設定（M47）」で行います。

■PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。

■セキュリティPINコード

EZwebやEZアプリの利用において、電子証明書をダウンロード／更新／送出する際に、セキュリティPINコードの入力を必要にすることができます。

■署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

■PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティPINコード共通）

PIN1コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号です。

■PINロック解除コード（署名PINコード用）

PINロック解除コードは、証明書によって異なります。

グローバルパスポートCDMAを利用する

T007は、特別な手続きなしで海外の対応エリアでそのままご利用になれます。

こんなときは?

飛行機に乗るときは

電源OFF時などに、アラームなどによって自動的に電源が入らないようにできます。

①待受画面で◉を押し、✥で「ツール」を選んで◉を押します。

②「グローバル機能」を選んで◉を押し、続けて◉を押します。

③「航空機モード」を選んで◉を押します。

④「ON」を選んで◉を押します。

お知らせ

- 海外でのパケット通信のご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、auホームページをご確認ください。
- 一部の機能については、海外ではご利用になれません。詳しくは「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。
- 「エリア設定」を「海外」に設定すると、滞在国選択画面が表示される場合があります。滞在国を選んでください。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定すると、待受画面にローミング先が表示され、通話可能な状態のときはRmが表示されます。圏外のときは待受画面に「通信エリア検索中」と表示されます。
- パケット通信が可能な状態のときは、Pが表示されます。

グローバルパスポートGSMを利用する

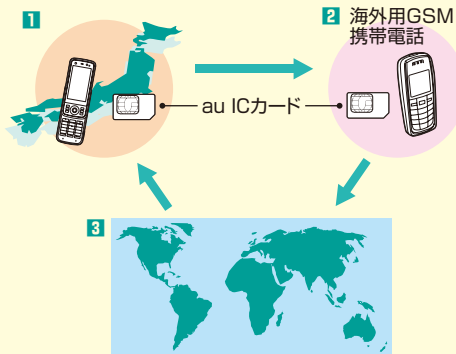
au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービスです。

グローバルパスポートGSMを利用すると、いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。
特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、
auホームページもしくは、お客さまセンターにてご確認ください。

よく読んで
確認してネ!

ご利用イメージ

1 国内では、au ICカード対応携帯電話としてご利用になれます。
2 au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます。
3 世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます。
4 帰国したら「au ICカード」をいつもの携帯電話へ戻します。

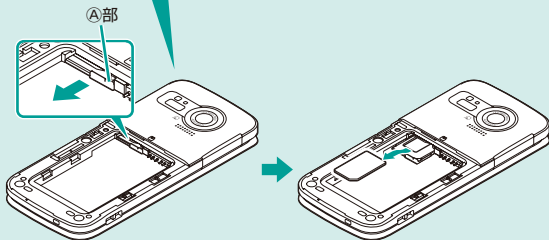
※国内モードへの変更などの手続きは不要です。
※ここでのGSM携帯電話は、海外利用シーンのみを想定しています。

お知らせ

- 設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、GSM携帯電話の取扱説明書をご確認ください。渡航前に設定の確認をされることをおすすめします。
- auホームページに記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
- 海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。携帯電話もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。

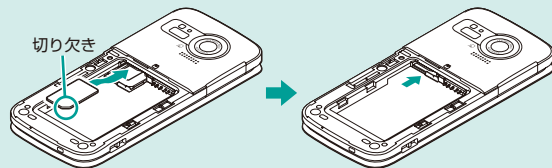
au ICカードを取り外す・取り付ける

電源を切り、電池パックを取り外してからau ICカードの取り外し・取り付けを行います。

au ICカードを取り外す

1. Ⓐ部を引いてトレイを引き出し、au ICカードを取り出します。

au ICカードを取り付ける

1. 取り出し時と同様にトレイを引き出します。
2. IC部分を下にしてau ICカードをトレイに載せます。au ICカードの挿入方向(切り欠きの位置)にご注意ください。
3. トレイを奥まで押し込みます。

※ トレイの押し込みが不十分な場合は、正常に動作しません。

電源を切って、電池パックを取り外してから作業してね!

お知らせ

- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- 故障や破損の原因となりますので、au ICカードのIC(金属)部分には触れないでください。
- 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- au ICカード以外のカードを本製品に挿入しないでください。au ICカード以外のカードを本製品に挿入して使用することはできません。

Wi-Fi WINを利用する

家庭内や外出先での無線LAN環境で、EZwebやPCサイトビューアーなどを利用できます。

①アクセスポイントを登録します

◉を押します。

メニュー
Wi-Fi WIN

【Wi-Fi WIN】
Wi-Fi（無線LAN）を利用することでより高速で快適な通信が可能に!Wi-FiWIN専用のｺﾝﾃﾝﾂも楽しめます
※ご利用にはｻｰﾋﾞｽ申込みとｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ登録が必要です
1 ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ登録
2 ｻｰﾋﾞｽ内容/申込み
戻る　選択

「アクセスポイント登録」を選んで◉を押します。

アクセスポイントを選んで◉を押し、表示される画面に従い操作します。

該当するアクセスポイントがない場合は「マニュアル登録」を選んでください。

②アクセスポイントに接続します

お買い上げ時は「自動接続設定」が「自動（省電力）」に設定されているため、登録したアクセスポイントに近づきしばらく待つと、アクセスポイントに自動接続します。また、「Wi-Fi接続／切断」から手動で接続したり、切断することもできます。

待受
画面

◉を押します。

Wi-Fi WIN

③通信を開始します

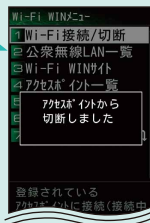
EZwebやPCサイトビューアーなど、お好きなサービスをご利用ください。

Wi-Fi WINのご利用について

- Wi-Fi WINのご利用には、EZweb、パケット通信料定額サービス、Wi-Fi WINオプション(有料)へのお申し込みが必要です。
- Wi-Fi WINサイトの内容やQ&Aも合わせてご確認ください。
  Wi-Fi WINサイトへのアクセス方法：
  待受画面で◉▶[Wi-Fi WIN]▶[Wi-Fi WINサイト]／[サービス内容／申込み]
- 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

アクセスポイントとの接続を切断します

待受画面

◉を押します。

お知らせ

- アクセスポイントの登録について、ご自宅などのアクセスポイントの場合は、アクセスポイント機器(無線LAN親機)側の取扱説明書や設定をご確認ください。公衆無線LANの場合は、サービス提供者のホームページなどをご確認ください。
- 公衆無線LANサービスについては、ホットスポット®、livedoor® Wireless、BBモバイルポイント®、WirelessGate®(ワイヤレスゲート)、Wi2 300のご利用が可能です。サービスに関するお問い合わせは各サービス提供業者へお問い合わせください。
- 「自動接続設定」を「自動(省電力)」または「自動」に設定していると電池の消耗が早くなります。ご利用の際は電池残量にご注意ください。
- Wi-Fiの電波が弱く断続的に切れてしまう場合やGPS通信を利用したいときにはアクセスポイントとの接続を切断してください。
- 「自動接続設定」を「自動(省電力)」または「自動」に設定しているとアクセスポイントとの接続を切断しても、しばらくしてから再接続します。

カメラで撮影するときのキー操作

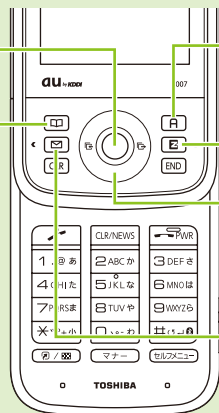
フォト（静止画）やムービー（動画）を撮影するときの主なキー操作は次の通りです。

フォトを撮影するとき

◉（撮影）を押すと、フォトを撮影します。もう一度◉（保存）を押すと、フォトを保存します。

ムービーを録画するとき

◉（録画）を押すと、ムービーの録画を開始します。もう一度◉（停止）を押すと、録画を停止します。その後で◉（保存）を押すと、ムービーを保存します。

📖（ムービー ⇨ 📷）／（📷 ⇨ ムービー）を押すと、フォトとムービーを切り替えます。

Ａ（サブメニュー）を表示して、さまざまな設定を変更できます。

Ｅ を押すと、あらかじめピントを合わせた状態で固定します。

- ↕ を押すと、ズームイン／ズームアウトします。
- ↔ を押すと、明るさを調整します。

✉ を押すと、フォトやムービーのサイズを変更します。

カメラに関するご注意

確認してね！

- モバイルライトを目に近付けて点灯させないでください。モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- お客様がT007のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

フォトを撮影する

カメラを使ってフォト(静止画)を撮影できます。

待受画面

[カメラ]を1秒以上長押しします。

フォトモニター画面

◉(撮影)または[カメラ]を押します。

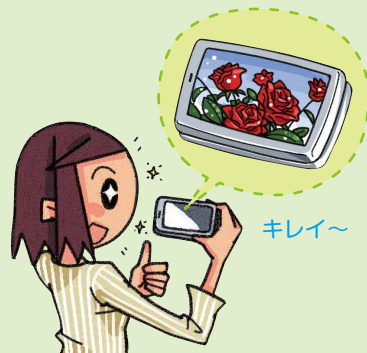
フォトプレビュー画面

◉(保存)または[カメラ]を押します。

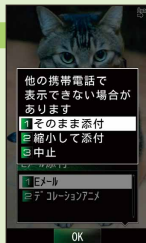
データフォルダにフォトが保存されます。

フォトモニター画面でできる操作

- [上下キー]を押すと、ズームイン／ズームアウトします。
- [左右キー]を押すと、明るさを調整します。
- [E]を押すか、[カメラ]を半押し(半分だけ押した状態)にすると、あらかじめピントを合わせた状態で固定します。
- [2]を押すと、保存先を切り替えることができます。
- [5]を押すと、キー操作のガイドを表示します。
- [#]を押すと、モバイルライトをON／OFFします。

撮ったフォトをメールで送る

撮影したフォトをEメールに添付して、すぐに送信できます。

フォトを撮影する

フォトプレビュー画面

□（Eメール）を押します。

「Eメール」を選んで◉を押します。添付の方法を確認する画面が表示された場合は、「そのまま添付」または「縮小して添付」を選んで◉を押してください。

送信ﾒｰﾙ作成
To 宛先
Sb 件名
(111KB)110715_09 …
本文
戻る 選択 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

送信メール作成画面

「宛先」「件名」「本文」を入力して、□（送信）または□を押します。

フォトを添付したEメールが送信されます。

お知らせ

- □（サブメニュー）から「ブログアップ」を選ぶと、設定したメールアドレスにすぐに送ることができます。詳しい設定方法については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

大きなフォトを撮影する

カメラモードでは、最大で12M（4,000×3,000ドット）のフォトを撮影できます。

📷を1秒以上長押しします。

フォトモニター画面

Ⓐ（サブメニュー）を押します。

サブメニュー
撮影モード
▼
フォト（カメラモード）

フォトモニター画面

Ⓐ（サブメニュー）を押します。

大きくプリントできるフォトを撮影できるよ。

サブメニュー
フォトサイズ
▼
12M

12Mのフォトを撮影できます。

撮影した画像を楽しむ

撮影した画像をフォトビューアーで一覧から再生したり、スライドショーで見たりすることができます。

①待受画面で ◉ を押し、「フォトビューアー」を選んで ◉ を押します。

②画像一覧が表示されるので、再生したい画像を選びます。

③ ◉ を押すと再生し、▣（スライドショー）を押すとスライドショーで見ることができます。

フォトビューアー起動中に音楽を再生したり、スライドショーを繰り返し再生したりすることもできます。詳しい設定方法については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。

「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

カメラ

カメラの画面の見かた

保存向きアイコン
撮影時に☻◐が正しい向きになるように撮影してください。

撮影モードアイコン
📷（壁紙モード）　フォト（カメラモード）

明るさ調整アイコン

フォトサイズアイコン
壁紙(標準)（壁紙（標準））　壁紙(ワイド)（壁紙（ワイド））
壁紙(フルワイド)（壁紙（フルワイド））
0.3M（0.3M）　1M（1M）
2M（2M）　フルHD（フルHD）
3M（3M）　5M（5M）　8M（8M）
9M(フルワイド)（9M（フルワイド））　12M（12M）
● フォト画質がファインモードの場合は、（ファインモード）が表示されます。

GPS情報アイコン

オートフォーカス枠

セルフタイマーアイコン

ホワイトバランスアイコン
（太陽光）　（くもり）
（蛍光灯（昼光色））
（蛍光灯（昼白色））
（白熱灯）

モバイルライトアイコン

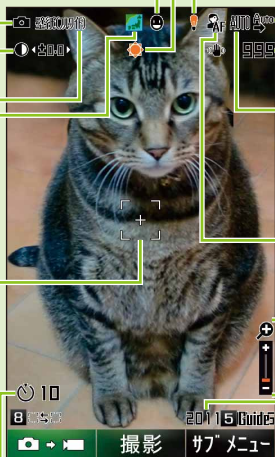
保存先アイコン
Auto（自動）　（本体）　（microSD）

撮影可能残り枚数
※表示される枚数は目安です。

撮影シーンアイコン
AUTO（AUTO）　（風景）　（夜景）など

フォーカス設定アイコン
（顔検出オートフォーカス）
AF（オートフォーカス）
（マクロ固定）　（遠景固定）

ズームアイコン
（通常ズーム）　（デジタル補正ズーム非動作中）　（デジタル補正ズーム動作中）

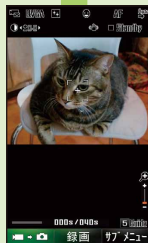
日付スタンプ

※詳しい設定方法については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

ムービーを録画する

カメラを使ってムービー（動画）を録画できます。

[カメラ]を1秒以上長押しして、
[本]（[カメラ]⇨[ムービー]）を押します。

ムービーモニター画面

◉（録画）またはを[カメラ]押します。

◉（停止）または[カメラ]を押します。

録画可能時間を過ぎた場合は、自動的に録画が停止します。

◉（保存）または[カメラ]を押します。

データフォルダにムービーが保存されます。

- 長時間モードでムービーを撮影している場合は、◉（停止）または[カメラ]を押すか、自動的に録画が停止した時点でムービーが保存されます。
- 録画条件やmicroSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。撮影対象によっては、録画可能時間よりも長く録画できる場合や、早く録画が停止する場合があります。
- T007をすばやく動かしたり、被写体の動きが早かったりすると、ノイズが出ることがあります。ムービー画質をファインモードに設定することで、ノイズを軽減できます。

音楽・ビデオ・本をダウンロードする

着うたフル®や音楽CDなどの楽曲・ビデオ・本をダウンロードして楽しむことができます。

◉を押します。

メニュー
LISMO!

LISMOメニュー

◀▶でタブを切り替えて、「最新音楽情報」「最新映像情報」「最新書籍情報」のいずれかを選びます。
それぞれポータルサイトが表示されます。
画面の指示に従って操作し、ダウンロードしてください。

Video

Book

LISMOは
楽しみ方が
いろいろ!!

お知らせ

- ダウンロードしたデータは、データフォルダの「LISMO」フォルダ内のサブフォルダに保存されます。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

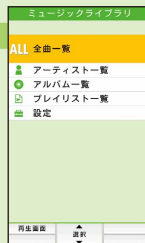
LISMO Portについて

LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDや「mora for LISMO」などから購入した楽曲をau電話に転送することができます。LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。

LISMOで音楽を楽しむ

データフォルダに保存されている着うたフル®やビデオクリップなどを再生できます。

LISMOメニュー

「ミュージックライブラリ」を選んで◉を押します。

ミュージックライブラリ画面

「全曲一覧」を選んで◉を押します。

データを選んで◉を押すと再生されます。

再生中にできる主なキー操作

- ◉（II／▶）／📷を押すと、一時停止／再生します。
- ◎を押すと、音量を調節します。
- ◎を押すと、次のデータを再生します。長押しすると早送りします。
- ◎を押すと、再生データの頭出しをします。データの先頭で押すと前のデータを再生します。長押しすると巻き戻します。
- Ⓐ（メニュー）を押すと、メニューを表示します。
- 5を押すと、キー操作のガイドを表示します。もう一度押すと非表示にします。

LISMO WAVEでラジオや動画を楽しむ

ネットワークを通じてラジオや動画を再生できます。

LISMOメニュー

「LISMO WAVE」を選んで◉を押します。
「OK」を選んで◉を押し、通信モードを「WIN通信で接続」／「Wi-Fi通信で接続」から選び、◉を押すと再生されます。

チャンネル再生画面

再生中にできる主なキー操作

- ◎を押すと、音量を調節します。
- ◎を押すとチャンネルを切り替えます。
- ［↙］を押すと縦画面／横全画面を切り替えます。横全画面にすると、◎と◎の操作が入れ替わります。
- ◉を押すと、現在再生している曲の購入画面を表示します。
- ［A］（メニュー）を押すと、メニューを表示します。
- ［□］（番組表）を押すと、番組表を表示します。
- ［E］を押すと告知情報を表示します。

お知らせ

- WIN通信で接続すると、データ量の大きい通信を行うため通信料が高額となります。パケット通信料割引サービスにご加入いただくか、Wi-Fi通信で接続いただくことをおすすめします。

LISMOでビデオを楽しむ

ダウンロードした話題のビデオなどを再生できます。

LISMOメニュー

◁▷を押して、「VIDEO」タブに切り替えます。

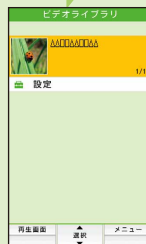
ビデオメニュー

「ビデオライブラリ」を選んで◉を押します。

ビデオ
ライブラリ画面

これ見たかったの～!!

再生中にできる主なキー操作

- ◉（II／▶）／📷を押すと、一時停止／再生します。
- ◇（上下）を押すと、音量を調節します。
- ▷を長押しすると早送りします。
- ◁を押すと、ビデオの頭出しをします。長押しをすると巻き戻します。
- A（メニュー）を押すと、メニューを表示します。
- 5を押すと、キー操作のガイドを表示します。もう一度押すと非表示にします。

LISMOで本を楽しむ

ダウンロードした小説や、マンガ、写真集を手軽に楽しむことができます。

LISMOメニュー

ブックメニュー

「ブックライブラリ」を選んで◉を押します。

ライブラリ画面（ファイル一覧）

コンテンツを選んで◉を押すと再生されます。

ライブラリ画面について

ライブラリ画面で 📖（表示切替）を押すと、一覧の表示を「ファイル一覧」または「作品一覧」に切り替えることができます。

E を押すと、「通常エリア」または「プライベートエリア」に切り替えることができます。

ライブラリ画面は、前回の終了時に表示していた一覧表示形式で表示されます。

お知らせ

- EZニュースEXにご加入のお客様は、EZニュースEXで配信された電子書籍コンテンツがライブラリ画面に表示されます。
- コンテンツによっては、電子書籍閲覧用のビューアーアプリのダウンロードが必要です。ビューアーアプリのダウンロードには、別途通信料がかかります。
- お買い上げ時には、電子書籍コンテンツ「知らなきゃ損!ケータイのマメ知識（破損編）」などが用意されています。
- 電子書籍コンテンツ閲覧時の操作や設定については、コンテンツ再生画面のヘルプをご確認ください。コンテンツ再生画面で A（メニュー）を押して「ヘルプ」を選ぶと表示できます。

テレビ(ワンセグ)の初期設定をする

テレビ(ワンセグ)を見るには、au Media Tunerの初期設定を行う必要があります。

◉を押します。

メニュー
TV/ラジオ
▼
テレビ(ワンセグ)

免責事項画面
OK
または
OK(以後表示しない)

免責事項が表示されます。「OK」を選ぶと、次回の起動時も免責事項が表示されます。

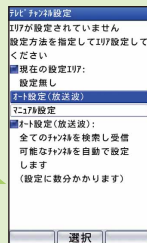
初期設定画面
表示する
または
表示しない
▼
表示する
または
表示しない

通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

データ放送の双方向通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

初めに、
受信する放送局を
設定しよう!

お知らせ

- au Media Tunerの利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合は、パケット通信料がかかります。
- 電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。
- 「マニュアル設定」を選ぶと、エリア一覧から現在位置を選んでチャンネルを設定できます。

「オート設定(放送波)」を選んで◉を押すと、放送波をスキャンしてチャンネルを設定します。

テレビ

テレビ（ワンセグ）を見る

au Media Tunerを利用すると、テレビ（ワンセグ）やEZチャンネルプラスを楽しむことができます。

◉を押します。

データ操作画面

（戻る）

で画面を切り替えられるよ！

テレビ操作画面

テレビ操作画面では◀▶でチャンネルを選んで、▲▼で音量を調節できます。

データ操作画面での主なキー操作

- ✉ Ⓔを押すと、チャンネルを切り替えます。長押しすると、チャンネル検索します。
- ▲▼を押すと、カーソルを移動、スクロールします。
- ◉を押すと、データ放送の項目を選びます。
- ◀▶を押すと、画面上の情報を表示／非表示にします。

テレビ操作画面での主なキー操作

- ▲▼を押すと、音量を調節します。
- ◀▶、✉ Ⓔを押すと、チャンネルを切り替えます。長押しすると、チャンネル検索します。
- ◉（番組表）を押すと、視聴中のチャンネルの番組表を表示します。
- CLR/NEWSを押すと、画面上の情報を表示／非表示にします。

テレビ番組を録画する

au Media Tunerで視聴している番組（映像・音声・字幕・データ放送）を録画できます。

テレビ操作画面 または **データ操作画面**

Ⓐ（機能）を押します。

機能メニュー
録画／キャプチャ

◉（●REC）を押すと、録画が開始されます。
◉（■STOP）を押すと、録画が終了します。

録画中は、
チャンネルの
切り替えは
できないよ〜

あっ!この番組
録っておきたい!

au Media Tunerに関するご注意

- au Media Tuner起動中は、T007本体が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

お知らせ

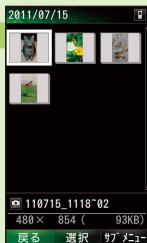
- 録画した番組は、データフォルダ／microSDメモリカードに保存されます。
- 受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。放送エリアが変わった場合など、録画が途中で終了することがあります。
- 録画中に着信があったり、本体を閉じたり、［セルフメニュー］を押して別の機能を起動しても録画は継続します（バックグラウンド録画）。

データフォルダを利用する

データフォルダには、データを整理して保存するためのフォルダが用意されています。

フォルダ一覧画面

「フォトフォルダ」を選んで◉を押します。

撮影したフォトは、「フォトフォルダ」の中の、日付ごとのサブフォルダに保存されているよ!

データ一覧画面

フォト(画像)を表示中にできる主なキー操作

● 画像を表示中に ◉ (ズーム)を押すと、ズームバーと拡大倍率が表示され、次の操作ができます。
- A(+)を押すと、画像を拡大します。
- 回(−)を押すと、画像を縮小します。
- 表示しきれない部分があるときに ✣ を押すと、画面がスクロールします。
- ◉ (保存)を押すと、表示している範囲を別の画像として保存します。
- CLR/NEWS を押すと、元の画面に戻ります。

● 回(登録)を押すと、画像を他の機能に登録できます。
● E を押すと、次のデータが表示されます。
● ✉ を押すと、前のデータが表示されます。
● ✓ を押すと、画像が右に90度回転します。
● # を押すと、画像が全画面表示されます。
● ＊ を押すと、撮影日時や画像サイズなどの表示と非表示を切り替えます。
● CLR/NEWS を押すと、データ一覧画面に戻ります。

※使用できるキーは、表示中の画像のサイズや種類によって異なります。

お知らせ

● 「全データ」「ユーザーフォルダ」「Eメール装飾データ」「ダウンロード予約」のフォルダは、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。その他のフォルダは、データが保存されていない場合、表示されません。
● 「全データ」フォルダを表示しても「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」「プライベート」「ダウンロード予約」のフォルダ内のデータは表示されません。
● データによっては画面が乱れる場合や、再生/表示できない場合があります。
● 再生/表示できないデータの場合は、▣(フォルダ内で再生できないデータのアイコン)が表示されます。
● ダウンロード未完了のデータや、「不明フォルダ」に表示されたデータは再生/表示できません。
● データの再生/表示時に使用できるキーは、データの種類や、再生中/停止中などの状態によって異なります。5 を押して、キー操作のガイドをご確認ください。

microSDメモリカードを利用する

市販品のmicroSDメモリカード（microSDHCを含む）を本体にセットして利用できます。

データやメールなどをmicroSDメモリカードに保存できます。フォトやムービー、テレビ（ワンセグ）の録画データは、直接microSDメモリカードに保存することができます。

- T007には、microSDメモリカードは同梱されていません。市販品のmicroSDメモリカードをご購入いただき、ご利用ください。
- T007には、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動するときに、自動的に暗号化する機能が備わっています。暗号化の対象となるのは、EZwebまたはLISMO Portから取得、あるいはPCなどで購入した著作権保護が設定されているデータです。
- 暗号化の対象データ以外の著作権保護機能対応データは、microSDメモリカードに移動できません。
- 暗号化の対象データでも、データの提供者が許可していない場合など、データによってはmicroSDメモリカードに移動できないことがあります。
- microSDメモリカードに暗号化して保存された著作権保護機能対応データは、同じ電話番号のau電話以外では再生や、本体への移動はできません。
- データの読み込み中や書き込み中に電池パックを取り外したり、T007本体や機器の電源を切らないでください。T007本体にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる（消去される）ことがあります。

当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせください。

<microSD／microSDHCメモリカード>
※4GB以上は、microSDHCメモリカードの対応状況です。

発売元	2GB	4GB	8GB	16GB	32GB
東芝	○	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	―
SanDisk	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	―	―
バッファロー	○	○	○	○	―
ソニー	○	○	○	―	―

○:動作確認済　―:未確認または未発売　2011年3月現在

※T007では、2011年3月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、お客さまセンターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

大きいデータも
たくさん保存できちゃう！

microSDメモリカードを初期化する

初期化は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。

microSDメモリカードが初期化されます。

お知らせ

- microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。
- 他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、T007では正常に使用できない場合があります。T007でmicroSDメモリカードを初期化してください。

microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する

本体内のデータフォルダと同様に保存されているデータを再生／表示できます。

◉を押します。

カメラモードで撮ったフォトは、「カメラフォルダ」に保存されているよ!

microSD
メニュー

フォルダー覧画面

「microSDデータフォルダ」を選んで◉を押します。

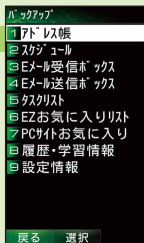
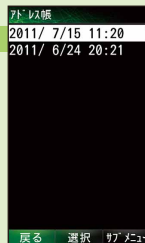
microSDメニューについて

microSD データフォルダ	microSDメモリカード内に用意されているデータフォルダです。
メールフォルダ	EメールやCメールをmicroSDメモリカード内に保存するためのフォルダです。
PCフォルダ	microSDメモリカードを利用してパソコンなどの外部機器とデータを交換するためのフォルダです。
バックアップ	アドレス帳、スケジュール、Eメール受信ボックス、Eメール送信ボックス、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入り、履歴・学習情報、設定情報をmicroSDメモリカードにバックアップできます。
SD-Video フォルダ	au Media Tunerで録画したデータや、ブルーレイディスクレコーダーなどから転送したデータを保存するためのフォルダです。
DPOF プリント予約	「カメラフォルダ」内の画像をDPOF(Digital Print Order Format)対応のプリンターやDPEショップで印刷するための設定を行うことができます。

お知らせ

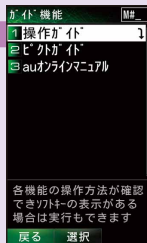
● 本体にmicroSDメモリカードをセットした状態で、カメラモードで撮影した場合、撮影した画像は「カメラフォルダ」に保存されます。

バックアップデータを保存する

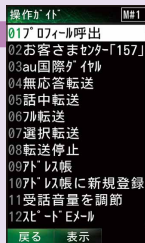
アドレス帳やスケジュールなどをmicroSDメモリカードにバックアップして、控えを作成できます。

お知らせ

- バックアップしたデータを読み込むには、バックアップデーター覧画面でデータを選んで A（サブメニュー）を押し、「microSDから読込み」を選びます。ロックNo.を入力して ◉ を押し、「はい」を選ぶとデータが読み込まれます。
- 「microSDから読込み」を行う項目にあらかじめ登録されていた内容は、すべて削除されます。ただし、Eメールを「追加読込み」した場合は削除されません。

操作方法を調べる

主な機能の操作方法をT007で確認できます。

◉を押します。

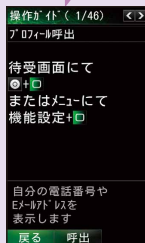
ガイド機能画面

「操作ガイド」を選んで◉を押します。

この例では、「プロフィール呼出」を選んで◉（表示）を押します。

説明が表示されます。◉（呼出）を押すと、プロフィールが表示されます。

項目によっては、◉を押すとその機能を実行できます。

お知らせ

- ガイド機能画面で「ピクトガイド」を選ぶと、現在表示中のアイコンの意味を確認できます。
- ガイド機能画面で「auオンラインマニュアル」を選ぶと、EZwebで「auオンラインマニュアル」を表示して、より詳しい操作方法を確認できます。

着信があったように見せかける

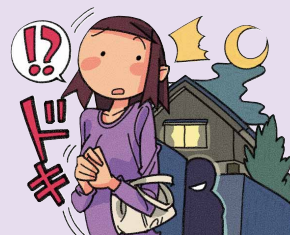
フェイク着信機能を利用すると、電話がかかってきたように見せかけることができます。

[通話キー]を1秒以上長押しすると、着信音が鳴ります。

着信中画面

[通話キー]を押すと、通話中画面が表示されます。

通話中画面

[PWR]を押すと、フェイク着信が終了します。

こんなときは
フェイク着信・・・

お知らせ

- マナーモード設定中もフェイク着信を起動できます。
- [PWR]を押すか、フェイク着信に応答しないで約2分が経過すると、フェイク着信は終了します。
- 通話中画面から、緊急通報番号（110、119、118）または通常の電話番号を入力して[通話キー]または◉（発信）を押すと、電話をかけることができます。
- フェイク着信起動中は、[CLR/NEWS] [ｾﾙﾌﾒﾆｭｰ] [鍵] [カメラ] のキー操作は無効となります。ただし、通話中画面で電話番号を入力する場合は、[CLR/NEWS]を押して電話番号を削除することができます。

アラームを利用する

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。10件まで登録できます。

◉を押します。

メニュー
ツール
▼
時計／カレンダー
▼
アラーム

アラーム		
1 OFF	1回のみ	0:00
2 OFF	1回のみ	0:00
3 OFF	1回のみ	0:00
4 OFF	1回のみ	0:00
5 OFF	1回のみ	0:00
6 OFF	1回のみ	0:00
7 OFF	1回のみ	0:00
8 OFF	1回のみ	0:00
9 OFF	1回のみ	0:00
0 OFF	1回のみ	0:00
詳細	編集	ON/OFF

アラーム一覧画面

アラームを選んで◉（編集）を押します。

アラーム
0:00
1回のみ
アラーム1
アラーム音1
OFF
Level3
アラーム通知アニメ1
OFF
マナー優先
戻る　選択

アラーム編集画面

設定したい項目を選んで◉を押します。
設定が終わったら[A]（保存）を押します。

アラームを保存すると、自動的にONになります。

好きな楽曲なども
アラーム音に
設定できるよ!

お知らせ

- アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。
- アラームが鳴っているとき、いずれかのキーを押すか約1分間（固定）経過するとアラームは停止し、アラームの内容が表示されます。
- アラーム一覧画面で[A]（ON／OFF）を押すと、アラームのONとOFFを切り替えられます。

カレンダー／スケジュールを利用する

カレンダーには、最大200件のスケジュールを登録できます。

待受画面

◉を押します。

メニュー
ツール
▼
時計／カレンダー
▼
カレンダー／スケジュール

カレンダー画面

✥で日付を選んでⒶ（サブメニュー）を押し、「新規登録」を選んで◉を押します。

選んだ日付に撮影したムービーやフォト、誕生日の確認などもできるよ!

新規登録メニュー
スケジュール

スケジュール編集画面

入力したい項目を選んで◉を押します。
入力が終わったらⒶ（登録）を押します。

用件または詳細を入力しただけでも、スケジュールを登録できます。

登録したスケジュールを確認するには

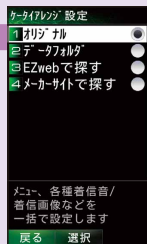
①カレンダー画面でスケジュールが登録されている日付を選んで◉を押します。
②スケジュールを選んで◉を押します。

ケータイアレンジを利用する

待受画面の壁紙や着信音などを、1つのテーマで統一してアレンジできます。

◉を押します。

Ⓐ（サブメニュー）を押します。

サブメニュー
ケータイアレンジ設定

この例では「オリジナル」を選んで◉を押します。

お好みのケータイアレンジを選んで◉を押します。
続けて「設定する」を選んで◉を押します。

お知らせ

- ケータイアレンジの設定には、時間がかかる場合があります。着信などによって、ケータイアレンジの設定が中断された場合は、もう一度、ケータイアレンジの設定を行ってください。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能を利用すると、ハンズフリー機器などとの間を無線でつなぎ通信できます。

◉を押します。

Bluetooth
メニュー

項目を選んで◉を押します。

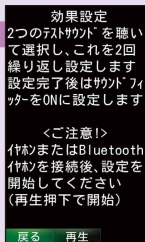
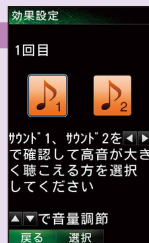
Bluetooth®機能に関するご注意

- T007はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- T007のBluetooth®機能は日本国内および米国規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。

お知らせ

- Bluetooth®機器（オーディオ機器やハンズフリー機器など）を接続する方法や、詳しい注意事項については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
  「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

イヤホンの音質を調整する

イヤホンの音質を簡単に調整できる「サウンドフィッター」を利用できます。

◉（再生）を押します。

効果設定（1回目）画面

◀▶で高音が大きく聴こえる方を選んで◉を押します。

効果設定（2回目）画面

◀▶で高音が大きく聴こえる方を選んで◉を押します。

サウンドフィッターがONになります。

お知らせ

- テストサウンドは、イヤホンまたはBluetooth®イヤホンでのみ再生されます。
- テストサウンド再生中に▲▼を押すと、音量を調節できます。
- サウンドフィッターを「ON」にしてテレビ（ワンセグ）やLISMOを起動すると、イヤホンの音質が自動的に調整されます。
- テレビ（ワンセグ）視聴中やLISMO再生中に、サウンドフィッターのONとOFFを切り替えられます。

機能設定の方法

設定する機能を簡単に呼び出すことができます。

メニュー
機能設定

項目を選んで◉を押します。
設定したい項目が表示されるまで、この操作を繰り返します。

機能設定について

機能の内容ごとにM1～M7、M0、M#のグループに整理されています。

機能	内容
時間／料金／申込(M1)	通話時間や通話料金の目安を確認したり、EZwebに接続して各種の申し込みができます。
音／バイブ／ランプ(M2)	着信音の種類や音量の設定など、音やランプの設定を変更できます。
画面表示(M3)	待受画面に表示される壁紙の設定など、画面や照明の設定を変更できます。
プライバシー／制限(M4)	プライバシーを守るための機能の設定や、機能の利用を制限する設定ができます。
ユーザー補助(M5)	よく使う単語の登録など、T007の利用を補助する機能の設定ができます。
テレビ電話(M6)	テレビ電話に関する設定ができます。
モード設定(M7)	ティーンズモードの設定ができます。
プロフィール(M0)	プロフィールが表示されます。
ガイド機能(M#)	T007の操作方法を確認できます。

機能設定の方法を覚えよう!

お知らせ

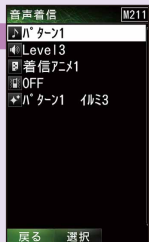
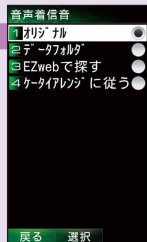
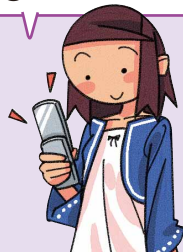
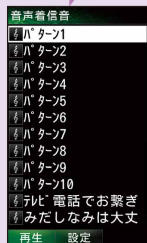
- 通話中は、「プロフィール(M0)」以外の機能設定を使用できません。
- 各項目の詳しい設定方法については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

着信音を変更する

電話が着信したときに鳴る音を選ぶことができます。

♪を選んで◉を押します。

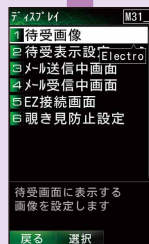
この例では「オリジナル」を選んで◉を押します。

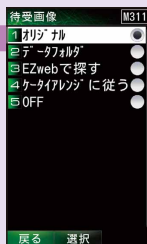
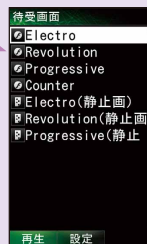
音声着信音
ﾊﾟﾀｰﾝ1
ﾊﾟﾀｰﾝ2
ﾊﾟﾀｰﾝ3
ﾊﾟﾀｰﾝ4
ﾊﾟﾀｰﾝ5
ﾊﾟﾀｰﾝ6
ﾊﾟﾀｰﾝ7
ﾊﾟﾀｰﾝ8
ﾊﾟﾀｰﾝ9
ﾊﾟﾀｰﾝ10
ﾃﾚﾋﾞ電話でお繋ぎ
みだしなみは大丈
再生　設定

着信音を選んで◉を押します。

📖（再生）を押すと、着信音を再生して確認できます。

この曲に
決定～♪

待受画面の壁紙を変更する

待受画面に背景として表示される画像を選ぶことができます。

Ⓒで M3 を選んで ◉ を押します。

「待受画像」を選んで ◉ を押します。

この例では「オリジナル」を選んで ◉ を押します。

壁紙を選んで ◉ を押します。

📖(再生)を押すと、画像を再生して確認できます。

こんなときは?

自分で撮影したフォトを待受画面に表示するには

①「オリジナル」の代わりに「データフォルダ」を選んで ◉ を押します。

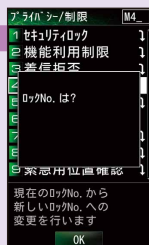
②「フォトフォルダ」を選んで ◉ を押します。

③サブフォルダを選んで ◉ を押します。

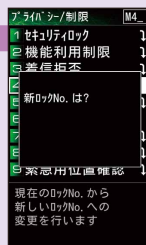
④フォトを選んで ◉ を押し、◉ を押します。

画像によっては、表示する部分を選んだり、拡大／縮小したりできるよ!

ロックNo.を変更する

第三者によるT007の無断使用を防ぐため、ロックNo.を変更してください。

◉を押します。

現在のロックNo.を入力して◉を押します。

初めてロックNo.を変更するときは、お買い上げ時の設定である「1234」を入力してください。

新しいロックNo.を入力して◉を押します。

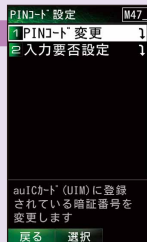
4桁～8桁のお好みの数字を入力してください。

選択画面
はい

ロックNo.が変更されます。

機能設定

PIN1コードを変更する

「入力要否設定」を「入力必要」に変更してから、PIN1コードを変更してください。

◉を押します。

PINコード
設定画面

1 PIN1コードの入力を必要にする

①「入力要否設定」を選んで◉を押します。
②「PIN1」を選んで◉を押します。
③「入力必要」を選んで◉を押します。
④現在のPIN1コードを入力して◉を押します。

2 PIN1コードを変更する

①「PINコード変更」を選んで◉を押します。
②「PIN1」を選んで◉を押します。
③現在のPIN1コードを入力して◉を押します。
④◌を押し、新しいPIN1コードを入力して◉を押します。
⑤◌を押し、もう一度新しいPIN1コードを入力して◉を押します。
⑥Ⓐ(登録)を押します。

第三者の
au ICカードの
無断使用を防止しよう!

お知らせ

- 初めてPIN1コードを変更するときは、現在のPIN1コードとして、お買い上げ時の設定である「1234」を入力してください。
- 新しいPIN1コードには、4桁～8桁のお好みの数字を入力してください。
- 「入力要否設定」を「入力必要」に変更すると、電源を入れるたびにPIN1コードの入力が必要になります。

T007のソフトウェアを更新する

ケータイアップデートでT007のソフトウェアを更新できます。

更新のお知らせ（自動更新型）が来ると

自動更新型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻った後にケータイアップデートの画面が表示されます。

更新のお知らせ（ユーザー承認型）が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。確認画面で◉（実行）を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。□（中止）を押すと、更新を中止できます。その場合は、アップデートを手動で開始してください。

「ケータイアップデート（M581）」からアップデートを開始する方法や、ケータイアップデートを設定する方法については、「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。

「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

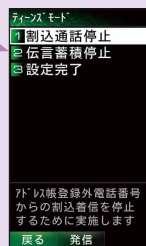
au ICカードを差し替えたときは

au ICカードを差し替えて最初に電源を入れたときは、T007のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。ソフトウェア更新が必要な場合は、ケータイアップデートを実行してください。

ケータイアップデートについてのご注意

- ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、au電話をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なau電話をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。
- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中はT007を操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

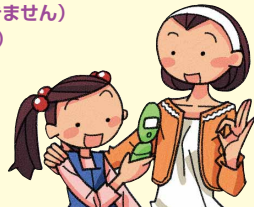
ティーンズモードにする

お子様に持たせる場合などにティーンズモードにすると、利用する機能を制限できます。

「設定完了」を選んで◉を押し、ロックNo.を入力して◉を押すと、ティーンズモードになります。

ティーンズモードにすると

●メニューがティーンズモードメニューになり、主に以下の機能のみ利用できます。

- アドレス帳に登録されている相手との通話
- 緊急通報番号（警察、消防機関等）への発信
- アドレス帳に登録されている相手とのCメール
- 一部のツール（時計、電卓、電子辞書、モバイルライト）
- アドレス帳（新規登録、編集、削除はできません）
- 一部のメモ機能（簡易留守メモ、メモ帳）
- 一部の機能設定
- 安心ナビ（検索される側として）

●ティーンズモード中に利用できる機能の詳細については「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

ティーンズモードご利用における注意事項

■「割込通話停止」について

ティーンズモード中に割込着信があると、応答はできませんが、割込着信をお知らせする“ピピッ”という音が聞こえます。また、発信者側は呼び出し中の状態になります。
ティーンズモード設定時に「割込通話停止」を選んで割込通話サービスを停止すると、“ピピッ”という音が聞えなくなり、発信者側に通話中であることをお知らせできます。

■「伝言蓄積停止」について

ティーンズモード中は、T007でお留守番サービスセンターに蓄積された伝言･ボイスメールを聞くことはできませんが、電話番号がアドレス帳に登録されているかどうかにかかわらず伝言やボイスメールは蓄積されます。
ティーンズモード設定時に「伝言蓄積停止」を選ぶと、お留守番サービスによる伝言･ボイスメールの蓄積を停止することができます。

■ロックNo.について

ティーンズモードには、通常モードとは別にティーンズモード中にのみ使用できるロックNo.が用意されています。
ティーンズモード中に「ロックNo.変更(M44)」でロックNo.を変更すると、このロックNo.が変更されます。ティーンズモード中は「ティーンズモード(M71)」を「OFF」に設定する操作以外で使用できます。また、ティーンズモード中であっても、通常モードのロックNo.を使用することができます。

この2つのロックNo.を、次のように管理することをおすすめします。

ロックNo.の種類	使用できるモード	管理
通常モードのロックNo.	通常モード ティーンズモード	保護者の方が設定･管理して、お子さまには知らせないようにしてください。
ティーンズモードのロックNo.	ティーンズモード	お子さまご自身が設定･管理してください。

※ロックNo.の初期値は、ともに「1234」で設定されています。お客様の任意の4～8桁の番号に変更することができます。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

この「安全上のご注意」には、T007をお使いになる方やほかの人々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
以下の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

危険	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと"を示します。
警告	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること"を示します。
注意	"取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること"を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

	行ってはいけない(禁止)内容を示しています。		水にぬらしてはいけない(禁止)内容を示しています。
	分解してはいけない(禁止)内容を示しています。		必ず実行していただく(強制)内容を示しています。
	ぬれた手で扱ってはいけない(禁止)内容を示しています。		電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ 共通(T007本体／au ICカード／電池パック／充電用機器／周辺機器)

 危険　**必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

専用の周辺機器をご使用ください。指定の機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

- 電池パック(TS006UAA)
- 卓上ホルダ(TS007PUA)(別売)
- 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(0201QVA)(別売)
- 共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)
- 共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)
- AC Adapter MIDORI (0205PGA)(別売)
- AC Adapter AO(0204PLA)(別売)
- AC Adapter SHIRO(0204PWA)(別売)
- AC Adapter MOMO(0204PPA)(別売)
- AC Adapter CHA(0204PTA)(別売)
- AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)
- AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)
- AC Adapter CHARGY(LS1P001A)(別売)
- AC Adapter WORLD OF ALICE(LS1P004A)(別売)
- AC Adapter KiiRoll(L01P005A)(別売)
- 共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)
- ポータブル充電器01(0201PDA)(別売)
- USBケーブルWIN(0201HVA)(別売)
- USBケーブルWIN02(0202HVA)(別売)
- USB充電ケーブル01(0201HAA)(別売)

AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGY、WORLD OF ALICE、KiiRollは、共通ACアダプタ02と共通の仕様です。
共通ACアダプタ01(別売)は、国内専用となります。海外でのご使用には必ず共通ACアダプタ02(別売)をご使用ください。

高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、炎天下など)での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

充電端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、充電端子やその他接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にT007の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。（FeliCaロックを設定されている場合はロックを解除した上で電源をお切りください。）

指定のACアダプタ（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

分解や改造・お客様による修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりT007・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。
携帯電話の改造および改造された携帯電話の使用は電波法違反になります。

警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

T007は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバーや電池フタなどからT007本体などに入った場合には、ご使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

T007本体がぬれている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は、保証外となり修理ができません。

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

落下などによって破損し、T007本体の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをしたりすることがあります。auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

イヤホンなどをT007本体に装着し、テレビ（ワンセグ）を視聴したりゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所や高温になるところ（自動車内など）、極端に低温になるところ、湿気やほこりの多いところに保管しないでください。発熱・発火・変形・故障の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

ペットがT007本体や電池パックなどに噛みつかないよう注意してください。誤飲や破裂・発熱・発火・漏液・故障などの原因となります。

テレビ(ワンセグ)視聴時以外ではTV／FMトランスミッター用アンテナを収納してください。TV／FMトランスミッター用アンテナを引き出したままで通話などをすると顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音、過剰な発熱などの異常が起きたときはすぐに使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器(別売)をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。また、落下したり、水などにぬれたりして破損した場合もそのまま使用せず、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

T007を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用しないでください。低温やけどになるおそれがあります。

外部から電源が供給されている状態のT007本体・電池パック・指定の充電用機器(別売)に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

電池フタを外したまま使用しないでください。

コンセントや配線機器の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

金属製のストラップやアクセサリーを使用されている場合は、充電の際に指定のACアダプタ(別売)の電源プラグ、卓上ホルダ(別売)や電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

外部接続端子に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようにカバーを閉めてください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

外部接続端子に外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)や外部機器などを着脱するときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

イヤホンなどをT007本体に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。
始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

■T007本体について

警告　**必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。
※オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除するか航空機モードにしてから電源をお切りください。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を植込み型心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。

   ※オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くではT007本体の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車などの運転者に向けてモバイルライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていたりすると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす方がいます。こうした経験のある方は、事前に医師と相談してください。

通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、テレビ（ワンセグ）視聴したり、ラジオや音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）やハンドストラップ、TV／FMトランスミッター用アンテナなどを持って、T007本体を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

注意　**必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
au電話は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク〒」がau電話本体の銘板シールに表示されております。
au電話本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたり、はさんだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

T007で使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材料	表面処理
上外装ケース（表示側）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
上外装ケース（スライド側）	PA樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理

使用箇所	使用材料	表面処理
下外装ケース(操作キー側)	PC樹脂	不連続蒸着+アクリル系UV硬化塗装処理
下外装ケース(電池装着側)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイパネル	強化ガラス+PET樹脂	アクリル系UV硬化処理
上操作キー(ソフトキー)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
上操作キー(センターキー、カーソルキー)	アルミ	アルマイトメッキ処理
上操作キーパネル	PET樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
スライドユニット	ステンレス鋼	フッ素樹脂系塗装
下操作キー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
下操作キーパネル	PET樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外部接続端子コネクタキャップ	PC樹脂+ポリエステル系エラストマー樹脂	不連続蒸着+アクリル系UV硬化塗装処理
サイドキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カメラパネル	PMMA樹脂	アクリル系UV硬化処理
カメラリング	PC樹脂	不連続蒸着+アクリル系UV硬化塗装処理
パネル(IrDA、モバイルライト窓)	PMMA樹脂	アクリル系UV硬化処理
電池フタ	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ストラップピン	ステンレス鋼	ニッケルメッキ
TV/FMトランスミッターアンテナ	ステンレス鋼+カドミウムレス黄銅	アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子	ステンレス鋼	ニッケルメッキ+金メッキ

FMトランスミッターは日本国内でご使用ください。FMトランスミッター機能は、日本国内では無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

通常は外部接続端子のカバーを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

スライド開閉時に髪の毛や指、充電器のコード、ハンドストラップなどをはさみ込まないようご注意ください。はさみ込んだ状態で無理に外そうとしたり、スライドさせたりすると、傷害や破損の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定にご注意ください。驚いたりして、心臓に影響を与えるおそれがあります。

T007本体の吸着物にご注意ください。レシーバー・スピーカー部には磁石を使用しているため、画びょうやピン・カッターの刃・ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、レシーバー・スピーカー部に異物がないか確かめてください。

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、スライド部などからT007本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

microSDメモリカードの取り付けの際は、カードが飛び出すのを防ぐため、急に指をはなしたりせず、指定の方向にmicroSDメモリカードがロックされるまで押し込んでください。取り外しの際は、同様にロックが解除されるまで押し込んでください。また、顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触らせないでください。けがや破損の原因となります。

microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、T007の電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

ディスプレイには強化ガラスが使われています。強化ガラスが割れたときにガラスが飛散しないようフィルムが貼られています。
この飛散防止フィルムをはがさないでください。飛散防止フィルムをはがして使用した場合、ディスプレイが破損したときに、けがの原因となることがあります。

テレビ(ワンセグ)視聴中は、T007本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。やけど・故障の原因となります。

■電池パックについて

Li-ion 00

T007の電池パックはリチウムイオン電池です。

⚠危険　**誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピンなど)などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。また、外装シールははがさないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。

電池パックは防水性能を有しておりません。電池パックはぬらさないでください。電池パックに水、海水、ペットの尿などの液体が入ると発熱・破損・発火・感電・故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。また、ぬれた電池パックは充電しないでください。

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックをT007本体に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■充電用機器について

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)では日本国内家庭用AC100Vを使用してください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)/AC Adapter MIDORI(0205PGA)(別売)/AC Adapter AO(0204PLA)(別売)/AC Adapter SHIRO(0204PWA)(別売)/AC Adapter MOMO(0204PPA)(別売)/AC Adapter CHA(0204PTA)(別売)/AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)/AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)/AC Adapter CHARGY(LS1P001A)(別売)/AC Adapter WORLD OF ALICE(LS1P004A)(別売)/AC Adapter KiiRoll(L01P005A)(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しておりますので、海外での充電も可能です。共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。

指定の充電用機器(別売)の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。

共通DCアダプタ01(別売)のヒューズが切れたときは、指定(定格250V,1A)のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。

指定の充電用機器(別売)の電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

指定の充電用機器（別売）の電源プラグにほこりが付着しているときは、コンセントまたはシガーライタソケットから抜き、ふき取ってください。そのまま放置すると、火災の原因となります。

お手入れをするときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や電子回路のショートの原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

指定の充電用機器（別売）は防水性能を有しておりません。水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電、電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

注意　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。

指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

ぬれた手で指定の充電用機器（別売）を抜き差ししないでください。感電・故障の原因となります。

T007本体から電池パックを外した状態で、指定の充電用機器（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

■au ICカードについて

注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合、内部データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

T007本体に挿入するときや、取り出すときは手や指を傷つけないようにご注意ください。

水にぬらしたり、ぬれた手で触ったり、汚したりしないでください。故障・破損の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。静電気などにより内部データが変化・消失・故障するおそれがあります。

傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。内部データの消失や故障の原因となります。

au ICカードは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

取扱上のお願い

■ 共通（T007本体／au ICカード／電池パック／充電用機器／周辺機器）

- T007の防水性能（IPX5、IPX7相当）を発揮するために、外部接続端子カバーや電池フタをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。T007内部に浸水させたり、電池パック、卓上ホルダ（別売）、オプション品に水をかけたりしないでください。付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。雨の中や水滴がついたままでの電池パックの取り付け／取り外し、外部接続端子カバーや電池フタの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。特に開いた状態でカバンの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- 充電用機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。）
- T007本体
- 電池パック・au ICカード（T007本体装着状態）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 家庭用電化製品（テレビ、スピーカーなど）をお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。
- 音声通話中、テレビ（ワンセグ）視聴中および充電中など、ご使用状況によってはT007本体が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックを取り外す時は、T007の電源を切ってください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- T007本体に電池パックを取り付ける際は、形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って取り付けると、破損・故障の原因となります。うまく取り付けられない場合は、無理に取り付けず、「電池パックを取り付ける」を確認してから取り付けなおしてください。
- T007本体に指定の充電用機器（別売）を接続する際は、指定の充電用機器（別売）のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、「充電する」を確認してから接続しなおしてください。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者の方が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■ T007本体について

- T007本体（電池パックを取り外した背面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のT007が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- T007に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- T007にダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- T007で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 強く押す・たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷や破損の原因となります。

- ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・テレビ・EZwebを繰り返し長時間連続動作させた場合、T007本体の一部が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- T007本体を開くときやご使用中は、スライド部に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となります。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- T007は、盗難、紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用になる方がこのau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- カバンやポケットに入れているときにキーが誤動作しないように、キーロックを設定しておくことをおすすめします。
- ディスプレイの背面やキーのある面にシールなどを貼らないでください。故障・破損の原因となります。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ぬらした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 照度センサーを指でふさいだり、照度センサーの上にシールなどを貼ると、「ディスプレイ照明(M321)」の「明るさ設定」を「自動調節モード」にした場合や、「キー照明(M322)」を「ON」にしても、周囲の明暗に照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合には、T007内部に水滴がつくことがあります(結露といいます)。また、エアコンの吹き出し口などに置くと、急激な温度変化により結露する場合があります。結露が発生すると故障の原因になりますのでご注意ください。
- microSDメモリカードを安全に正しくご使用していただくために、使用される前にmicroSDメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- T007のBluetooth®機能は日本国内および米国規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国/地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内でご使用ください。T007の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外で使用すると罰せられることがあります。
- 電池フタ裏に貼ってあるシールは、はがさないでください。シールをはがすと、FeliCaの読み書きができなくなる場合があります。
- T007は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 撮影したフォト/ムービーデータや着信メロディなどの音楽データは、メール添付やLISMO Portなどの利用により個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- テレビ(ワンセグ)やカメラ機能などをご利用の際は、照度センサーに指がかからないようにご注意ください。
- 磁石やスピーカー、テレビなど磁力を有する機器に近付けると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し、ご使用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 長期間使用しない場合には、T007本体から取り外して高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックはご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池パックを取り外すときは、必ずタブを利用して持ち上げてください。タブ以外から持ち上げようとすると、コネクタを破損するおそれがあります。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体や卓上ホルダ(別売)に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

■ カメラについて

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- T007の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

■ 著作権について

- 音楽・映像・コンピュータ・プログラム・データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の変換を含む)・改変・複製物の譲渡・ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。T007を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者(撮影者)などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。

■ 肖像権などについて

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権(パブリシティ権)があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

■au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様への貸与品になります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。解約などを行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- 故障と思われる場合、盗難や紛失・破損した場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au ICカードを他のICカードリーダーなどに挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- au ICカード以外のカードを本製品に挿入しないでください。au ICカード以外のカードを本製品に挿入して使用することはできません。

周辺機器のご紹介

- 電池パック(TS006UAA)
- 卓上ホルダ(TS007PUA)(別売)
- 共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)
- 共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)
- 共通ACアダプタ02と共通の仕様のACアダプタ(別売)
- 共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)
- ポータブル充電器01(0201PDA)(別売)
- auキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)
- USBケーブルWIN(0201HVA)(別売)
- USBケーブルWIN02(0202HVA)(別売)
- USB充電ケーブル01(0201HAA)(別売)
- 平型スイッチ付イヤホンマイク(0201QLA)(別売)
- 平型ステレオイヤホンマイク(0201QMA)(別売)
- 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(0201QVA)(別売)
- cdmaOne簡易アンテナD(0201ANA)(別売)
- 簡易アンテナE(0202ANA)(別売)

Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能をご使用の場合のお願い

■周波数帯について

au電話のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- **Bluetooth®機能:2.4FH1**
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
- **無線LAN機能:2.4DS/OF4**
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

▬ ▬ ▬
2.402GHz～2.480GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

■Bluetooth®についてのお願い

- T007のBluetooth®機能は日本国内および米国規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

Bluetooth®ご使用上の注意

T007のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. T007を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、T007と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにT007の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

■ 無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- 無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内でご使用ください。T007の無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外で使用すると罰せられることがあります。
- 電気製品、AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数のアクセスポイント（無線LAN親機）が存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- Wi-Fi対応の航空機内であってもT007は使用できません。航空機モードに設定してから、電源をお切りください。

無線LANご使用上の注意

T007の無線LAN機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. T007を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、T007と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにT007の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

Wi-Fi WIN通信時のパケット通信料について

Wi-Fi WIN経由での通信時は、パケット通信料がかかりません。
（Wi-Fi WIN接続時には、画面上部にが表示され、通信時はが点滅します。）ただし、以下のような場合はパケット通信料がかかりますのでご注意ください。

- Wi-Fiエリア外で通信した場合（CDMA 1X WIN経由で接続します。）
- Wi-Fiエリア内でCDMA 1X WINのネットワークを利用した場合

■ Bluetooth®とWi-Fi WINの併用について

Bluetooth®使用中は、Wi-Fi WINメニューの「自動接続設定」が「自動（省電力）」または「自動」の状態でもアクセスポイントに自動で接続できません。Bluetooth®とWi-Fi WINを同時に使用する場合は、Wi-Fi接続後にBluetooth®機器を接続してください。

memo

◎ T007はすべてのBluetooth®、無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®、無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®、無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®、無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときには、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
◎ Bluetooth®、無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意・過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
◎ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ お客様ご自身で登録された情報内容は、故障や障がいの原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

<T007の記録内容の控え作成のお願い>

● ご自分でT007に登録された内容や、外部からT007に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
T007のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。
※控え作成の手段
・ アドレス帳や、着信メロディなどの音楽データ、撮影したフォトやムービーなど、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。または、Eメールに添付して送信したり、LISMO Portを利用することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

■ お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

防水のご注意

防水性能に関する注意事項

正しくお使いいただくために、「防水性能に関する注意事項」の内容をお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

■防水性能について

T007は電池フタや外部接続端子カバーをしっかりと取り付けた状態でIPX5（旧JIS保護等級5）相当※1、IPX7（旧JIS保護等級7）相当※2の防水性能を有しております（当社試験方法による）。

※1 IPX5（旧JIS保護等級5）相当
内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。

※2 IPX7（旧JIS保護等級7）相当
常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、電話機内部に浸水せず、電話機としての機能を保つことを意味します。

◎実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

■ご使用にあたっての重要事項

- 砂浜などの上に直接置かないでください。レシーバー、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、スライド部などからT007本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 外部接続端子カバーや電池フタが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。
  ※外部接続端子カバーの閉じ方は「T007取扱説明書詳細版」をご参照ください。
  「T007取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。
  ※電池フタの閉じ方は「電池パックを取り付ける」（▶P.23）をご参照ください。
- 外部接続端子カバーや電池フタとT007本体の間に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水中でT007を使用（開閉、キー操作を含む）しないでください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。T007は防湿仕様ではありません。
- T007本体の防水性能は、常温（5℃〜35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。
  以下の例のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。
  また、砂や泥なども付着させないでください。
  例：石けん・洗剤・入浴剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗

■利用シーン別注意事項

● 雨の中で

- 雨の中、傘をささずにぬれた手で持って通話できます。
  ※やや強い雨（1時間の雨量が20mm未満）まで
- 雨がかかっている最中、T007本体に水滴がついているとき、または手がぬれている状態での外部接続端子カバー、電池フタの開閉は絶対にしないでください。

● お風呂場で

・テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。

・お風呂場で使用できます。ぬれた手で持って通話できますが、湯船には浸けないでください。

・温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。

・水中で使用しないでください。故障の原因になります。

・ご使用する場所によっては、電波状態が悪くなることがあります。

・急激な温度変化は、結露の原因となります。寒いところから暖かいお風呂場などにT007を持ち込むときは、T007が常温になってから持ち込んでください。

・T007本体内に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。

・お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。

・湯船に浸けたり、落下させたりしないでください。

・高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。

・周囲温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度35%～90%の範囲で使用してください。

・卓上ホルダ（別売）をお風呂場へ持ち込まないでください。

・耐水圧設計ではありませんので、蛇口やシャワーなどで高い水圧をかけないでください。

● キッチンで

・テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。

・石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。

・高温のお湯や冷水に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。

・強い流水（6リットル／分を超える）をかけないでください。

・コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になるところに置かないでください。

● プールサイドで

・テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。

・プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。

・水中で使用しないでください。故障の原因となります。

・プールの水がかかった場合は、やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で洗い流してください。洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

・炎天下や高温になる場所で使用・放置しないでください。

・外部接続端子カバー、電池フタをしっかり閉じた状態で防水性能を保ちます。

● 洗う

・石けん、洗剤など水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

・やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗えますが、耐水圧設計ではありませんので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。

・洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

■防水性能を維持するために

● ゴムパッキンについて

外部接続端子カバー、電池フタ周囲のゴムパッキンは、防水性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。

・はがしたり、傷つけたりしないでください。

・外部接続端子カバー、電池フタを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。

・常温(5℃～35℃)の真水・水道水以外の液体(温水や海水、洗剤、薬品、汗など)が付着すると、防水性能を維持できなくなる場合があります。
・外部接続端子カバー、電池フタの開閉などをするときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面は微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。
・外部接続端子カバー、電池フタの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つくおそれがあり、浸水の原因となります。
・防水性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無に関わらず、2年ごとに交換することをおすすめします。ゴムパッキンの交換については、お近くのauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

● 海水／洗剤／砂／泥などが付着した場合

万一水以外(海水／洗剤／砂／泥など)が付着してしまった場合、直ちに水で洗い流してください。

・やや弱めの水流(6リットル／分以下、常温(5℃～35℃)の水道水)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗えます。
・洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
・洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

● 水でぬれたあとは

・水でぬれたあとは、水抜きをし、乾いた清潔な布でT007の水滴を拭き取ってください。
  ※外部接続端子部がショートするおそれがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。
  ※寒冷地ではT007に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。
・T007に水滴が付着したまま放置しないでください。キーやスライド部分は水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分はT007を振るなどして払い落としてください。(この場合、周囲に注意し、T007を振り落とさないよう十分ご注意ください。)残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。
・T007に水や雪がついた場合は、清潔な乾いた布で拭き取ってください。拭き取れなかった水や隙間にたまった水で服やバッグをぬらす場合がありますのでご注意ください。

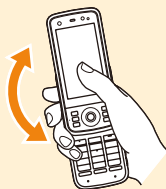
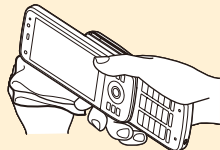
● 水抜きについて

T007に水滴が付着したままご使用になると、スピーカーなどの音量が小さくなったり、衣服やカバンなどをぬらしてしまうことがあります。

また、キーやスライド部などの隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、以下の手順でT007の水分を取り除いてください。

1 T007表面の水分を乾いた布などでよく拭き取る

2 右図のようにT007をしっかりと持って、少なくとも20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る。両面とも同じように振る

T007を振り落とさないように、しっかり握ってください。

3 乾いた布などにT007を軽く押し当て、マイク・レシーバー・スピーカー・キーなどの隙間に入った水分を拭き取る

4 乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置する（30分程度）

上記手順をおこなったあとでも、T007に水分が残っている場合があります。
ぬれて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やカバンなどをぬらしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

■充電に関する注意事項

電池パック、卓上ホルダ（別売）、オプション品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には、次の点を確認してください。

- ぬれたままT007を充電しないでください。水にぬれたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから、卓上ホルダ（別売）に差し込んだり、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
- 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子からの浸水を防ぐため、卓上ホルダ（別売）を使用して充電することをおすすめします。
- T007がぬれている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- ぬれた手で卓上ホルダ（別売）および指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 卓上ホルダ（別売）および指定の充電用機器（別売）は、水のかからない状態で使用してください。火災・感電の原因となります。
- 卓上ホルダ（別売）および指定のACアダプタ（別売）は、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■その他の注意事項

- 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水などには絶対に浸けないでください。また、水中で使用したり、水中に長時間沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- 手がぬれているときやT007に水滴がついているときには、電池フタの取り付け／取り外し、外部接続端子カバーの開閉はしないでください。
- 耐熱性について
  熱湯・サウナ・熱風（ドライヤーなど）などは使用しないでください。耐熱設計ではありません。
- マイク、レシーバー、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水性能が損なわれることがあります。
- T007は水に浮きません。
- 落下させるなどT007に強い衝撃を与えないでください。防水性能が維持できなくなる場合があります。
- 周囲温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度35%～90%の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水性能が維持できない場合があります。
- 電池フタが破損した場合は、電池フタを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池パックの腐食などの故障の原因となります。
- 外部接続端子カバー、電池フタが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態で、お近くのauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
- マイク、レシーバー、スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください	
[PWR]を押しても電源が入らない	[PWR]を1秒以上長押ししていますか?	▶[PWR]を1秒以上押し続けてください。
	電池パックは充電されていますか?	▶充電してください。
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	▶電池パックを確認してください。
	電池パックの端子が汚れていませんか?	▶電池パックを確認してください。
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか?	▶充電してください。
電源起動時の画面表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか? ※ 電池残量が少ない場合、電源を入れると、電源起動時画面が表示され、しばらくすると画面が消えます。	▶充電してください。
電話がかけられない	電源は入っていますか?	▶[PWR]を1秒以上長押しして電源を入れてください。
	au ICカードが挿入されていますか?	▶au ICカードを挿入してください。
	電話番号が間違っていませんか? (市外局番から入力していますか?)	▶正しい電話番号を市外局番から入力してください。
	電話番号を入力した後、[発信]を押していますか?	▶電話番号を入力した後、[発信]を押してください。
電話がかかってこない	電源は入っていますか?	▶[PWR]を1秒以上長押しして電源を入れてください。
	au ICカードが挿入されていますか?	▶au ICカードを挿入してください。
	電波は十分に届いていますか?	▶電波の届く場所に移動してください。
	サービスエリア外にいませんか?	▶サービスエリア内に移動してください。
	着信転送サービスが設定されていませんか?	▶待受画面で[1][4][2][0][発信]を押して、着信転送サービスを解除してください。

こんなときは	ご確認ください	
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中です。	▶しばらくしてから電話をおかけ直しください。
	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか?	▶サービスエリア内の電波の届く場所に移動してください。
相手の方の声が聞こえない	受話音量が「Level 1」に設定されていませんか?	▶通話中に◎を押して受話音量を調節してください。
	受話口を耳でふさいでいませんか?	▶受話口が耳の穴に当たるようにしてください。
電話が勝手に応答する	簡易留守メモが設定されていませんか?	▶次の操作で簡易留守メモをOFFにしてください。 待受画面で◉を押し、「ツール」を選んで◉を押し、「メモメニュー」を選んで◉を押し、「簡易留守メモ」を選んで◉を押し、「簡易留守メモ設定」を選んで◉を押し、「OFF」を選んで◉を押す。 ※マナーモード設定中は、簡易留守メモの設定は変更できますが、有効にはなりません。マナーモード解除後に有効になります。
	マナーモードが設定されていませんか?	▶待受画面で［マナー］を1秒以上長押しして、マナーモードを解除してください。 ※マナーモード設定中は、簡易留守メモがONになります。
画面が動かなくなり、どのキーを押しても操作できない	▶［PWR］を10秒以上長押ししてみてください。電源を自動的にOFFした後、もう一度電源ONになります。 ※編集中のデータは消失される可能性がありますが、保存しているデータは消失されません。	

お知らせ

さらに詳しい内容については、以下のauホームページのauお客さまサポートでご案内しております。

- T007からは：待受画面で［E］▶［auお客さまサポート］▶［オンラインマニュアル］▶［故障診断Q&A］
- パソコンからは：http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

お知らせ

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのT007本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています(月額315円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはお客さまセンターへお問い合わせください。

お知らせ

- ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- 機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■auアフターサービスの内容について

<table>
<tr><th>サービス内容抜粋</th><th>安心ケータイサポート会員</th><th>無料会員</th></tr>
<tr><td>①保証サービス
注:保証内の場合、無償修理</td><td>5年保証サービス</td><td>3年保証サービス</td></tr>
<tr><td>②修理代金割引サービス
注:水濡れ·全損以外の故障の場合、修理代金を割引</td><td>全額割引
(無料)</td><td>お客様負担額
5,250円(税込)</td></tr>
<tr><td>③水濡れ·全損時リニューアルサービス
注:水濡れ·全損の故障の場合、リニューアル代金を割引</td><td>お客様負担額
5,250円(税込)</td><td>お客様負担額
10,500円(税込)</td></tr>
<tr><td rowspan="4">④紛失時あんしんサービス
注:盗難·紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引</td><td colspan="2">フルサポートコースでご契約のau電話を盗難·紛失した場合</td></tr>
<tr><td>フルサポート解除料
全額免除</td><td>フルサポート解除料
お客様負担額
最大10,500円(税込)まで</td></tr>
<tr><td colspan="2">新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合</td></tr>
<tr><td>新しいau電話購入代金
最大18,900円(税込)OFF</td><td>新しいau電話購入代金
最大6,300円(税込)OFF</td></tr>
<tr><td>⑤電池パック無料サービス</td><td>同一au電話を1年以上(または3年以上)継続利用することで電池パックを1個プレゼント</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>⑥無事故ポイントバック</td><td>同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント</td><td>なし</td></tr>
</table>

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、
下記お客さまセンターへお問い合わせください。

お客さまセンター
紛失·盗難·故障·操作方法について

一般電話からは	フリーコール 0077−7−113(通話料無料)
au電話からは	局番なしの113(通話料無料)
EZwebからは	待受画面で EZ ▶[auお客さまサポート] ▶[お問い合わせ] ※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

お知らせ

修理代金割引サービス

- 水濡れ·全損はこの対象とはなりません。
- お客様の故意·改造(分解改造·部品の交換·塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ·全損時リニューアルサービス

- お客様の故意·改造(分解改造·部品の交換·塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

- 「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失·盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。
- お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

- ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。(合計2回まで)
- 電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年までの間の計2回(各1個の提供)となります。

無事故ポイントバック

- 「修理代金割引サービス」「水濡れ·全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。
  ※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

主な仕様

項目		仕様
ディスプレイ		約3.0インチ、最大26万色
		480×854ドット(FWVGA TFT液晶)
質量		約153g(電池パック含む)
連続通話時間	国内	約230分※1
	海外	約260分:アメリカ本土/メキシコ/サイパン/中国本土/ハワイ/韓国/台湾/インドネシア/イスラエル/インド/ベトナム/ニュージーランド/タイ/マカオ/ペルー/バングラデシュ/バミューダ諸島/バハマ/ベネズエラ/香港 ※対象国は2011年4月時点
テレビ電話連続通話時間	国内	約95分 ※海外では使用できません。
連続待受時間	国内	約190時間※1
		約270時間※2
	海外	約260時間:アメリカ本土/メキシコ/サイパン/中国本土 約350時間:ハワイ/韓国/台湾/インドネシア/イスラエル/インド/ベトナム/バングラデシュ/バハマ/香港 約430時間:ニュージーランド/タイ/マカオ/ペルー/バミューダ諸島/ベネズエラ ※対象国は2011年4月時点
サイズ(幅×高さ×厚さ)		約52mm×118mm×17.3mm(最厚部:20mm)

※1 Wi-Fiのアクセスポイントに接続時
※2 Wi-Fi WINの自動接続設定「手動」、かつWi-Fiのアクセスポイントに接続していない状態

- 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種T007の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。

この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.28W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。KDDI推奨のキャリングケース等のアクセサリを用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します※2。

KDDI推奨のキャリングケース等のアクセサリをご使用にならない場合には、身体から1.5センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。

世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。もし個人的に心配であれば、通話時間を抑えたり、頭部や体から携帯電話機を離して使用することができるハンズフリー用機器を利用しても良いとしています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
(http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ:

http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

○社団法人電波産業会のホームページ:

http://www.arib-emf.org/index02.html

○auのホームページ:

http://www.au.kddi.com

○富士通のホームページ:

http://www.fmworld.net/product/phone/au/sar/

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

※2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、2010年3月に国際規格(IEC62209-2)が制定されましたが、国の技術基準については、情報通信審議会情報通信技術分科会に設置された電波利用環境委員会にて審議している段階です。(2011年3月現在)

名前から引く索引

数字／アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

ら

わ

目的から引く索引

Wi-Fi WINを利用する

インターネットにアクセスする

海外で利用する

確認する

カメラで撮影する

基本操作を覚える

ゲームで遊ぶ

困ったときは

ご利用の準備をする

情報を調べる

設定をする

操作方法を調べる

データや情報を保護する

データを交換する

データを表示／再生する

電話を受ける

電話をかける

登録する

非常時に備える

メールを受け取る

メールを送る

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
本製品を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。(本製品は、外国為替及び外国貿易法によるリスト規制品を含みます。米国輸出規制により、以下の国々に本製品を持ち込むことはできません。(2009年9月現在)キューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア)

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

NetFront Browser

NetFront
SMIL Player

NetFront
Sync Client

RSA®はRSA Security Inc.の登録商標です。BSAFE™はRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
Myriad Group、Myriad Groupのロゴ、およびMyriad Groupで始まる用語群はすべてMyriad Groupの商標です。その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。
Myriad Group, the Myriad Group logo and the family of terms carrying the "Myriad Group" prefix are trademarks of Myriad Group AG. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners. Copyright © 2001-2011 Myriad Group AG. All Rights Reserved.

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
「ATOK」は株式会社ジャストシステムの著作物であり、これにかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

microSDロゴ、microSDHCロゴはSD-3C, LLC.の商標です。

本製品はワンセグデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。
本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアコロン仕様を採用しています。
本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
Copyright © 1996-2011 ACCESS Co., LTD.

本製品はインターネットメール機能として、株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。
Copyright © 2003-2011 ACCESS CO., LTD.

本製品はSMILプレーヤとして、株式会社ACCESSのNetFront SMIL Playerを搭載しています。
Copyright © 2003-2011 ACCESS CO., LTD.

本製品はデータ授受機能として、株式会社ACCESSのNetFront Sync Clientを搭載しています。
Copyright © 2004-2011 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。
Adobe、Flash、FlashLiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

Brew MP™及びBrew MP™に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。

Brew MP™ is a registered trademark of Qualcomm Incorporated and the Brew MP logo with interlocking circles is a trademark of Qualcomm Incorporated.

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by Qualcomm Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. Qualcomm Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. Qualcomm Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

Operaは、Opera Software ASAの商標または登録商標です。
Operaに関する詳細については、http://jp.opera.comをご覧ください。

FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。

Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.

Powered by JBlend™ Copyright 1997-2011 Aplix Corporation. All rights reserved.

JBlendおよびJBlendに関する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、富士通は、これら商標を使用する許可を受けています。

Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

BUFFALO™は株式会社メルコホールディングスの商標です。

AirStation™、AOSS™は株式会社バッファローの商標です。

らくらく無線スタート®はNECアクセステクニカ株式会社の登録商標です。

Aterm®は日本電気株式会社の登録商標です。

ホットスポット®はNTT コミュニケーションズ株式会社の登録商標です。

BBモバイルポイント®はソフトバンクテレコム株式会社の登録商標です。

livedoor®は、株式会社ライブドアの登録商標です。

WirelessGate®（ワイヤレスゲート）は株式会社トリプレットゲートの登録商標です。

Wi2 300™は株式会社ワイヤ･アンド･ワイヤレスの商標です。

本製品は、ユーザ･インターフェイス機能として株式会社ヤッパのSpinUIを搭載しています。
SpinUIおよびSpinPlusは、株式会社ヤッパの日本における商標です。

「うたとも®」は、株式会社レーベルゲートの登録商標です。

本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore® 3.0 Plusを搭載しています。
Copyright © 2005 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.

SanDiskはサンディスク社の登録商標です。

QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

DBEX™は、DiMAGIC社の商標です。

「着うた®」「着うたフル®」「着うたフルプラス®」は株式会社ソニー･ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

「ATRAC」は、ソニー株式会社の商標です。

「mora」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

「REGZA」は株式会社東芝の登録商標です。

※「PCドキュメントビューアー」はCATALYST MOBILE® Readerにより実現しています。
※「CATALYST MOBILE®」はカタリスト･モバイル株式会社の登録商標です。

Microsoft® Word, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

Adobe、Adobeロゴ、Acrobatは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft®, Windows®, Windows Vista®, Excel®, PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

画像高速表示技術には株式会社モルフォのImageSurf®を採用しております。ImageSurf®は株式会社モルフォの登録商標です。

撮影シーン判定技術には株式会社モルフォのPhotoScouter™を採用しております。PhotoScouter™は株式会社モルフォの商標です。

顔検出機能には株式会社モルフォのFaceSolidを採用しております。FaceSolidは株式会社モルフォの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

最適画像抽出技術には株式会社モルフォの「Morpho Smart Select」を採用しております。「Morpho Smart Select」は株式会社モルフォの商標です。

Powered by MascotCapsule® 3D e-moji engine
MascotCapsule® is a registered trademark of HI CORPORATION

「名刺認識エンジン」「文字認識エンジン」はオムロン(株)のMobile OmCRを使用しています。

ケータイチェック機能にはCommon Public License (CPL)に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、下記のサイトをご参照ください。
お使いのパソコンから:auホームページ→auオンラインマニュアル(http://www.au.kddi.com/manual/index.html)→「T007」を選択→[その他]→[ケータイチェックメニュー機能CPLに関して]
その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

OpenSSL License

【OpenSSL License】
Copyright © 1998-2007 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】
Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS

OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning
The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user’s authority to operate the equipment.

FCC RF EXPOSURE INFORMATION
Warning! Read this information before using your phone.

In August 1996, the Federal Communications Commission (FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted an updated safety standard for human exposure to radio frequency electromagnetic energy emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

Specific Absorption Rate (SAR) for Wireless Phones
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.
The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.385 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.561 W/kg.

Body-worn Operation
This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.59 inches (1.5 cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.59 inches (1.5 cm) must be maintained between the user’s body and the back of the phone, including the antenna. All beltclips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet these requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided.

Turn off your phone before flying
You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S. Federal Aviation Administration (FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference, FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.

Earpiece
Lux Sensor
Display
Center key
Cursor key
Phone book key
Mail key
Clear key
Clear key/News key
Send key
Keypad, [＊] key, [#] key
Customize key
Microphone
Sub camera (lens)
Information/Charge indicator
EZapps key
EZ key
End key
Power key/End key
Self menu key
Manner key
Camera lamp
Mobile light
Infrared port
FeliCa mark
Battery pack/Battery pack cover
Built-in antenna
Camera (lens)
Speaker
Bluetooth/Wi-Fi antenna
Built-in antenna
Lock key
TV antenna
Camera key
External connection jack cover
Power terminal
External connection jack
Memory card slot
au IC-Card
Hand strap eyelet

Turning Power On and Off

● **Turning Power On**

Hold down [PWR] for at least one second.

● **Turning Power Off**

Hold down [PWR] for at least one second.

Switching the Screen to English

From the stand-by screen: Press [●]. ▶Press [3]. ▶Press [6]. ▶Press [2].

Checking Your Own Phone Number and E-mail Address

From the stand-by screen: Press [●]. ▶Press [0].

Making and Answering a Call

● **Making a Call**

From the stand-by screen: Enter the phone number you want to call. ▶Press [Send].

To end a call: Press [PWR].

● **Answering a Call**

When the phone starts ringing, press [call key].

To adjust the earpiece volume during a call: Use [up/down key].

Storing and Recalling Address Book Entries

● **Storing an Entry**

From the stand-by screen: Hold down [address book key] for at least one second.

▶Use [multi-directional key] to select the item you want to edit. ▶Press [center key] (Select).

▶Enter the data. ▶Press [A] (Reg).

● **Recalling an Entry**

From the stand-by screen: Press [address book key] to display the Address Book screen.

▶Use [left/right key] to select the tab for the record you want to recall.

▶Use [up/down key] to select the name of the record.

▶Press [center key] (Detail) to view the record in detail.

Using the Camera (Movie and Snapshot)

● **Recording a Movie Clip**

From the stand-by screen: Press [center key]. ▶Use [multi-directional key] to select “Camera”.

▶Press [center key] (Select). ▶Select “Movie (Mail)”. ▶Press [center key] (Select).

▶Press [center key] (Record) to start recording.

▶Press [center key] (Stop) to stop recording.

▶Press [center key] (Save) to store the movie.

Press [address book key] (II) (Pause) during recording to pause recording.

Press [address book key] ([movie] ⇨ [camera]) in the Movie mode to change to the Photo mode.

● **Taking a Snapshot**

From the stand-by screen: Press [center key]. ▶Use [multi-directional key] to select “Camera”.

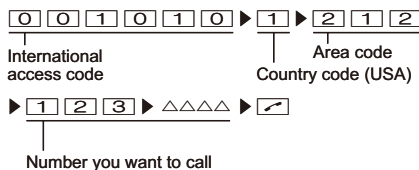
▶Press [center key] (Select). ▶Select “Photo (DSC)”. ▶Press [center key] (Select).

▶Press [center key] (Shoot) to take a snapshot.

▶Press [center key] (Save) to store the photo.

Press [address book key] ([camera] ⇨ [movie]) in the Photo mode to change to the Movie mode.

Making an International Call

Ex: To call 212-123-△△△△ in the USA

Other Handy Features

● **Setting the Manner Mode**

From the stand-by screen: Hold down [マナー] for at least one second.

Repeat the above operation to disable the Manner Mode.

● **Setting the Answer Memo (Voice Recording)**

From the stand-by screen: Press [center key]. ▶Use [multi-directional key] to select “Tools”.

▶Press [center key] (Select). ▶Use [up/down key] to select “Memo Menu”.

▶Press [center key] (Select). ▶Use [up/down key] to select “Answer Memo”.

▶Press [center key] (Select). ▶Use [up/down key] to select “Set Answer Memo”.

▶Press [center key] (Select). ▶Use [up/down key] to select “ON”.*

▶Press [center key] (Set).

* To disable the Answer Memo: Select “OFF”.

For inquiries, please contact

Customer Service Center (General Information)

● If you are calling from a landline phone:

[フリーコール] 0077-7-111 (toll free)

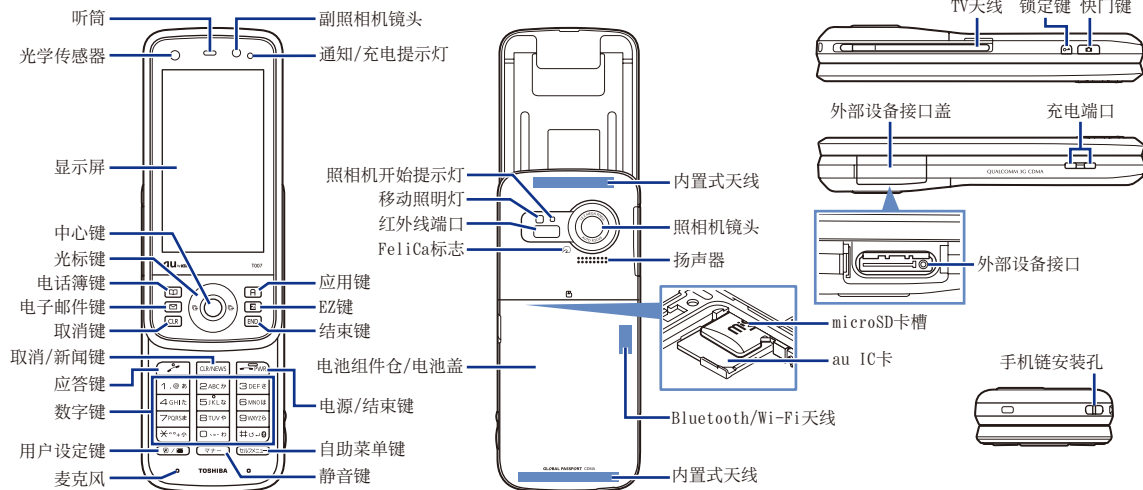
● If you are calling from an au mobile phone: 157 (toll free)

中文简易说明书（簡易中国語版）

T007 au by KDDI

开启或切断电源

● **开启电源**

按住 [PWR] 一秒钟以上。

● **切断电源**

按住 [PWR] 一秒钟以上。

切换到英语显示

从待机画面：按下 ◉ 。▶按下 [3] 。▶按下 [6] 。▶按下 [2] 。

检查您自己的电话号码和电子邮箱地址

从待机画面：按下 ◉ 。▶按下 [0] 。

拨打和接听电话

● **拨打电话**

从待机画面：输入您想要拨打的电话号码。▶按下 [应答键] 。

结束通话：按下 [PWR] 。

● **接听电话**

在电话铃声响起时，按下 [↗]。

调整听筒音量：使用 ◉。

保存和查看电话簿内的名单

● **保存名单**

从待机画面：按住 [📖] 一秒钟以上。

▶使用 ✥ 选择您想要编辑的项目。▶按下 ◉〔選択〕(选择)。

▶输入数据。▶按下 [A]〔登録〕(注册)。

● **查看名单**

从待机画面：按下 [📖] 显示按平假名行搜索屏幕。

▶使用 ◉ 选择您查找的记录的平假名和英语行。

▶使用 ◉ 选择记录的名字。

▶按下 ◉〔詳細〕(详细)查看记录的详细内容。

使用照相机(视频和快照)

● **拍摄视频**

从待机画面：按下 ◉。▶使用 ✥ 选择“カメラ”(照相机)。▶按下 ◉〔選択〕(选择)。▶选择“ムービー(メールモード)”(视频)。

▶按下 ◉〔選択〕(选择)。

▶按下 ◉〔録画〕(拍摄)开始拍摄。

▶按下 ◉〔停止〕(结束)停止拍摄。

▶按下 ◉〔保存〕(保存)储存视频。

在拍摄过程中，按下 [📖] (II)(暂停)暂停拍摄。

在视频模式，按下 [📖] (▭ ⇨ 📷)可以切换到照片模式。

● **拍摄快照**

从待机画面：按下 ◉。▶使用 ✥ 选择“カメラ”(照相机)。▶按下 ◉〔選択〕(选择)。▶选择“フォト(カメラモード)”(照片)。▶按下 ◉〔選択〕(选择)。

▶按下 ◉〔撮影〕(拍摄)拍摄快照。

▶按下 ◉〔保存〕(保存)储存照片。

在照片模式，按下 [📖] (📷 ⇨ ▭)可以切换到视频模式。

拨打国际长途电话

举例：想要拨打美国长途电话 212-123-△△△△

其他手机功能

● **设置静音模式**

从待机画面：按住 [ﾏﾅｰ] 一秒钟以上。

想要取消静音模式，则重复上述步骤。

● **设置语音备忘录(语音记录)**

从待机画面：按下 ◉。▶使用 ✥ 选择“ツール”(工具)。▶按下 ◉〔選択〕(选择)。▶使用 ◉ 选择“メモメニュー”(备忘录菜单)。▶按下 ◉〔選択〕(选择)。▶使用 ◉ 选择“簡易留守メモ”(语音备忘录)。▶按下 ◉〔選択〕(选择)。▶使用 ◉ 选择“簡易留守メモ設定”(设置语音备忘录)。▶按下 ◉〔選択〕(选择)。▶使用 ◉ 选择“ON”(开)。*▶按下 ◉〔設定〕(设定)。

* 取消语音备忘录：选择“OFF”(关)。

如需咨询，请联系

客户服务中心(综合信息)

● 从座机上请拨打电话：[FC] 0077-7-111(免费)

● 从au手机上请拨打电话：157(免费)

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、
一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

新しいケータイを買った!!

使い終わったケータイと取扱説明書は大切な資源。リサイクル回収に出そう！

古いケータイと取説どーしよう？

1

回収しています

auショップへ持って行こう！

リサイクルお願いしま～す！

使い終わったケータイに入ったデータは、バックアップや消去がしっかりとできるので安心です。

2

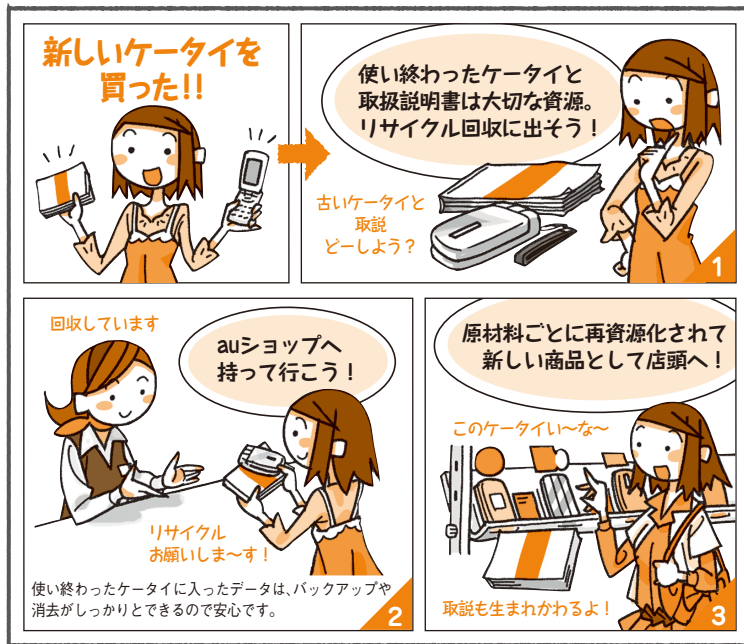
原材料ごとに再資源化されて新しい商品として店頭へ！

このケータイい～な～

取説も生まれかわるよ！

3

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号　お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは
フリーコール 0077-7-111

au電話からは
局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について
（通話料無料）

一般電話からは
フリーコール 0077-7-113

au電話からは
局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

フリーコール 0120-977-033（沖縄を除く地域）
フリーコール 0120-977-699（沖縄）

EZwebからは

アクセス方法 EZ▶auお客さまサポート
▶お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

なるほど! au
みんなでつくる、auQ&Aサイト

アクセス方法 EZ▶auお客さまサポート
▶みんなでQ&A「なるほど! au」

バーコード（QRコード）を読み取って
なるほど! auにアクセス
※別途パケット通信料がかかります。

LISMO Portのダウンロードについて

パソコンでLISMOをご利用いただくために必要なソフトウェア「LISMO Port」と「USBドライバ」は、auホームページよりダウンロードいただけます。

パソコンから：http://www.au.kddi.com/music/dl3

この取扱説明書は植物油インキで印刷しています。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用します。お近くのauショップへお持ちください。

携帯電話•PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

auオンラインマニュアルへのアクセスはこちら

EZweb版 auオンラインマニュアルは通信料無料でご利用いただけます。

2011年5月第1版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：富士通東芝モバイルコミュニケーションズ株式会社